

西はりま消防組合公告第 18 号

一般競争入札を次のとおり公告する。

令和 7 年 12 月 23 日

西はりま消防組合管理者 山 本

実



1 入札する物件

西はりま第 12 号 新規採用職員被服等貸与品購入（単価契約）

入札募集情報

令和 7 年 12 月 23 日公告

物件番号	西はりま第 12 号
物件名	新規採用職員被服等貸与品購入（単価契約）
納入場所	西はりま消防組合 消防本部
納入期限	令和 8 年 4 月 17 日（金）
担当課	西はりま消防本部 総務課
業務概要	消防活動に必要な被服等の購入
同等品	一部可
入札参加資格 (全項目に該当する者)	① 登録要件 ・入札参加申込期間終了までに <u>令和 6・7 年度</u> 西はりま消防組合の入札参加資格名簿（物品・役務）に登録がある者
	② 住所要件 無
	③ その他 ・公告日から開札日までの間、西はりま消防組合、構成市町又は兵庫県から指名停止を受けていない者 ・地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 に規定する入札参加者の資格制限に該当しない者 ・会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更正手続開始の申立て及び民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者。ただし、それぞれの申立てがなされた者であっても、公告日の前日までに裁判所から更生又は再生計画の認可決定を受けたものはこの限りでない。 ・警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者として、契約等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
予定価格	有 / 事後公表
最低制限価格	無
入札方法	郵便方式（一般書留・簡易書留郵便に限る。）※ <u>持参及び普通郵便不可</u> ※任意の封筒表面に添付様式（別紙 1）を糊付けし、入札書等を封入すること。 事後審査型（開札後に入札参加資格の審査を行い、落札者を決定するので最低価格入札者であっても落札者とならない場合がある。）

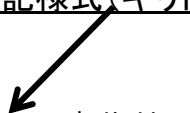
入札に関する質問	期日	令和8年1月13日（火）正午まで
	方法	<p>質問書（別紙2）により、西はりま消防本部総務課（FAX0791-72-6119）へ FAX 送信。送信後、送信した旨の確認電話をすること。（TEL0791-76-7119）</p> <p>同等品確認については、同等品確認書（別紙3）及び同等品候補物品を西はりま消防本部総務課へ持参し、立会にて確認すること。</p>
質問に対する回答	期日	令和8年1月14日（水）
	方法	西はりま消防組合ホームページに掲載
入札書の提出	期日	<p>令和8年1月20日（火）正午必着</p> <p>（※提出期日までに入札書が届かない場合は、無効とします。）</p>
	提出書類	<p>・入札書（別紙4）</p> <p>入札金額は、<u>消費税を含みません</u>。</p> <p>任意の封筒に封入封かんのこと。</p> <p>・内訳書（任意様式）※必要な場合のみ</p>
	提出先	<p>〒671-1692</p> <p>兵庫県たつの市揖保川町正条 279 番地 1</p> <p>西はりま消防本部 総務課</p>
開札	日時	令和8年1月21日（水）午前9時30分
	場所	西はりま消防本部3階
	その他	代理人が立会いする場合は、委任状を持参ください。
同額入札の場合の落札決定	<p>開札の結果、落札となるべき同額入札者が2人以上あるときは、入札者本人又は代理人（委任状が必要）が、その場でくじ引きにより落札者を決定する。</p> <p>ただし、同額入札者（代理人）の一部又は、全員が入札会場にいない場合は、1月21日（水）午前11時00分から西はりま消防本部総務課においてくじ引きを実施し落札者を決定する。</p> <p>なお、くじ引きに参加できない同額入札者（代理人）があるときは、当該入札事務に関係のない西はりま消防本部職員が代わってくじを引くこととする。</p>	
保証金	入札保証金   ／   免除	
	<p>契約保証金   ／   契約金額の10%以上</p> <p>ただし、契約規則第30条に該当する場合は免除。</p>	
支払条件	前金払   ／   無	
	部分払   ／   無	

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係法令等、入札に関する条件を熟知のうえ入札に参加のこと。</li> <li>・ 受注者又はその下請業者が、暴力団員等から不当介入を受けたにもかかわらず、警察への届出、発注者への報告等を怠ったときは、指名停止の対象となる。</li> <li>・ 別紙 5 「入札に関する注意事項」 参照</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札執行回数 2 回以内</li> <li>・ 開札の後、予定価格の制限の範囲内で最低の価格を持って入札をした者を落札候補者とし、当該落札候補者の資格審査を行い、入札参加資格を満たしている場合は、落札を決定する。</li> <li>・ 資格審査の結果、当該落札候補者が入札参加資格を満たしていない場合は、落札者が決定するまで、次順位者から順次資格審査を行う。</li> <li>・ <u>会計年度をまたぐ単価契約について、本契約は、単に基本的な単価を定める契約であり、契約締結日から令和 8 年 3 月 31 日までの期間は準備期間とし、この間における準備行為は、受注者の責任と負担により行うことを了承のうえ、入札に参加のこと。</u></li> </ul>

別紙1

## 入札書の送付方法

封筒オモテに、下記様式(キリトリセン内)を貼りつけてください。



キリトリセン

〒671-1692

兵庫県たつの市揖保川町正條279番地1

西はりま消防本部 総務課 宛

入札書在中

①	物件番号	西はりま第12号	消防組合受付印 何も記入しないでください。
②	開札日	令和8年1月21日	
③	商号または名称		
④	代表者氏名		

③④は入札参加者が必ず記入すること。

※簡易書留で郵送すること。

(別紙 2)

質 問 書

社名			
担当者			
電話		FAX	
E-mail			

【質問】

件名	西はりま第 12 号 新規採用職員被服等貸与品購入（単価契約）

## 同等品で対応される場合の手続きについて

西はりま消防組合被服類品名別入札書の同等品欄で「可」と表示のある物品については、仕様書に記載した例示品のほか、それと同等以上の品物（以下「同等品」という。）による応札が可能です。

同等品による応札の場合は、以下の手続きにより事前に同等品承認を受けてください。

### 1 同等品の定義

同等品とは、規格・品質が例示品と同等以上であるものをいいます。なお、仕様書の規格には記載されていない事項を満たさない物品について、同等品と認められない場合があります。

### 2 同等品確認の方法

同等品の承認を受けようとする方は、「同等品確認書」（別紙４）に次の資料等を添付の上、西はりま消防組合総務課に同等品候補物品を持参し、立会にて同等品確認をしてください。

○同等品候補の掲載されたカタログ、価格等の資料（コピー可）

### 3 同等品確認結果の通知

指定する日時までに提出された同等品確認書については、同確認書の「同等品確認結果」欄に、[認定・不認定] の別を記載して、同等品に対する回答期日までに組合ホームページで回答します。

## 同等品確認書

件名	西はりま第 12 号 新規採用職員被服等貸与品購入（単価契約）
----	---------------------------------

品名	例示品	同等品候補		確認	
	メーカー・型番・規格等	メーカー・型番・規格等	税抜価格	認定	不認定

上記同等品について、確認をお願いします。

令和     年     月     日

住     所

会 社 名

代表者名

⑨

※西はりま消防組合被服類品名別入札書の同等品欄で「可」とあり、同等品にて入札に参加する場合は、必ずこの確認書により事前確認を受けてください。

※同等品候補のカタログを必ず添付してください。

※「同等品候補」欄には貴社で同等品の認定を受けようとする物品のメーカー・型番・規格等及び税抜価格（カタログ表示等のメーカー希望小売価格。ただし、オープン価格等定価のないものについては、通常の流通価格を参考価格として記入）を記入してください。

※「確認」欄は、審査の結果同等品と認定の場合は「認定」欄に、不認定であれば「不認定」欄に○をし、組合ホームページ質疑回答欄にて回答します。



西はりま第12号 新規採用職員被服等貸与品購入(単価契約)入札書

西はりま消防組合  
管理者 山本 実 様

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

品 目	仕様・規格	同等品	予定数量 ※1	1着(個)あたりの 単価(税抜き)	品 目	仕様・規格	同等品	予定数量 ※1	1着(個)あたりの 単価(税抜き)
冬制服 上下(男)	仕様書のとおり	不可	11		ワッペン(制服)	仕様書のとおり	不可	13	
冬制服 上下(女)	仕様書のとおり	不可	2		白手袋	仕様書のとおり	可	13	
夏制服 上(男)	仕様書のとおり	不可	22		階級章(樹脂)	仕様書のとおり	可	26	
夏制服 上(女)	仕様書のとおり	不可	4		階級章(布)	仕様書のとおり	可	26	
夏制服 下(男女)	仕様書のとおり	不可	26		ヘッドライト	仕様書のとおり	不可	13	
冬活動服 上下	仕様書のとおり	不可	26		ゴーグル	仕様書のとおり	不可	13	
夏活動服 上下	仕様書のとおり	不可	26		墜落制止用器具	仕様書のとおり	不可	13	
Tシャツ	仕様書のとおり	可	39		雨衣	仕様書のとおり	不可	13	
冬制帽(男)	仕様書のとおり	不可	11		防寒衣	仕様書のとおり	不可	13	
冬制帽(女)	仕様書のとおり	不可	2		警笛	スネーク付	不可	13	
夏制帽(男)	仕様書のとおり	不可	11		消防手帳	手帳表紙材質: 牛革製 文字:金箔押し 付属品:ひも(ナス カン付)	不可	13	
夏制帽(女)	仕様書のとおり	不可	2						
保安帽	仕様書のとおり	不可	13		防火衣 上下	仕様書のとおり	不可	13	
アポロキャップ	仕様書のとおり	不可	13		防火帽・しころ	仕様書のとおり	不可	13	
短靴(男)	仕様書のとおり	不可	11						
短靴(女)	仕様書のとおり	不可	2						
半長靴	仕様書のとおり	不可	13						
訓練靴	仕様書のとおり	不可	13						
編み上げゴム長靴	仕様書のとおり	不可	13						
革手袋	仕様書のとおり	不可	52						
ケブラー手袋	仕様書のとおり	不可	13						
制服バンド(冬)	仕様書のとおり	不可	13						
制服バンド(夏)	仕様書のとおり	不可	13						
活動服用バンド	仕様書のとおり	不可	13						
ネクタイ(通常タイプ)	仕様書のとおり	不可	13						
ネクタイ(ワンタッチ式)	仕様書のとおり	不可	13						

※1 予定数量については、購入を確約するものではありません

# 委任状

私は、\_\_\_\_\_を代理人と定め下記の  
権限を委任します。

記

\_\_\_\_\_の  
入札及び見積に関する一切の権限

受任者 使用印鑑	
-------------	--

令和 年 月 日

西はりま消防組合  
管理者 山本 実 様

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

## 入札に関する注意事項

この案内は、郵便方式入札の参加に当たり、注意事項を記載していますので、必ずお読みください。

### 1 関係法令

地方自治法、同施行令、西はりま消防組合契約規則、その他指示事項を熟知のうえ、入札に参加してください。

### 2 入札書等の作成要領

入札書等の作成に当たっては、次の事項に留意のうえ作成してください。  
記載誤り、押印漏れ、内容の不備等がある場合は、入札無効となるので十分ご注意ください。

- (1) 入札書等は、黒のペン又はボールペンで記入してください。
- (2) 入札書の入札者欄は、入札参加者の住所、商号又は名称、当該事業所の代表者職氏名（支店等で登録している場合は、必ずその支店長等の氏名を記載押印し、本社の代表取締役等の氏名は記載しないで下さい。）を記載し押印してください。
- (3) 入札書の日付は、**入札（開札）の年月日**を記載してください。
- (4) 記載事項を訂正するときは、誤字に二重線を引き、上部に正書し、訂正箇所を押印してください。ただし、**入札金額の訂正は一切認めません。**
- (5) **入札書の入札金額には、消費税を含めないでください。**
- (6) 入札できない品目がある場合は、単価欄に「—」を記載してください。
- (7) 単価契約とし、品目ごとに採用者を決定します。

### 3 入札書等の提出

- (1) 入札書等は、指定された期日までに郵送にて提出してください。
- (2) 提出方法は、一般書留郵便及び簡易書留郵便で提出してください。
- (3) 提出する際に使用する封筒は、任意の封筒とし、添付の様式を封筒の表面に糊付けし ①入札書、②その他特に提出を求められた書類を封入封かんしてください。
- (4) 1枚の封筒には、1件分の必要書類しか入れることはできません。

#### 4 入札の辞退（指名競争入札・事前審査型一般競争入札の場合のみ）

入札を辞退される場合は、入札日の前日までに入札辞退届を、郵送（普通郵便可）又は直接提出してください。

#### 5 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は無効となります。

- (1) 入札書等の必要書類が同封されていない入札
- (2) 入札書に記名押印のない入札
- (3) 件名、入札金額、日付、入札者の住所、商号又は名称、代表者職氏名の記載のない入札又は不明確な入札
- (4) 誤字、脱字等により意思表示が不明瞭であるもの又はこれを訂正して押印のない入札
- (5) 入札金額を訂正した入札
- (6) 予定価格を超える価格でした入札（予定価格を事前公表した場合）
- (7) 談合その他の不正行為によって行われたと認められる入札
- (8) 入札参加資格審査の結果、入札参加資格のない者がしたと認められる入札
- (9) 虚偽の申請により資格を得た者のした入札
- (10) 入札に関する条件に違反した入札

#### 6 落札者の決定

事後審査型入札においては、開札の後、申込者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札をした者を落札候補者とし、当該落札候補者の資格審査を行い、入札参加資格を満たしている場合は、落札を決定します。

資格審査の結果、当該落札候補者が入札参加資格を満たしていない場合は、落札者が決定するまで、次順位者から順次資格審査を行います。

落札者を決定した時は、その旨を当該落札者に通知するとともに、契約手続きについて説明を行います。通知を受けた者は、契約手続きについて担当職員の指示に従ってください。

# 仕 様 書

消防吏員（男性）用冬制服

【NK－２２０１】

西はりま消防組合

## 【上 衣】

### 1 型式 [EM755050]

ダブル式衿（飾り穴付き）6個釦・2つ掛け。胸ポケット付き。雨蓋付腰ポケット。階級章用面ファスナー付き。袖口縞縁付き（金銀線）。背抜き裏仕立。

### 2 材料

区分	品番	品質	摘要
表 地	NK-2201	日本毛織サージ毛 100% 36/2×36/2	表地、衿ポケット、 身返し
袖 裏		レーヨン 100%	袖裏
袋 地		4号スレーキ（綿 100%）	ポケット袋
カ ラ ー ク ロ ス		ウール混	主衿裏側
釦		裏面落し穴付、 厚み約 6 mm	前身頃 6 個
袖 口 芯		綿（接着芯）	袖口
テ ー プ		綿平織りテープ	前身頃端、返しの衿縁
片 布		指定片布	
衿 吊		指定の衿吊（ニッケ）	

### 3 縫製条件

#### （1）縫製

糸調子は、上下糸共ツレ、タルミのないように最良の調子で縫い、返し針を完全にすること。

#### （2）裁断

型入れは布目を正しく通し、全体を同一の反でとり、番号又は記号を付けるなど十分に留意すること。

#### （3）仕立て

優美なスタイルと着崩れのない上級仕立てとすること。

#### （4）仕上げ

糸くずを取り、丁寧にプレスすること。

### 4 縫製

#### （1）主衿

地衿に芯を添え、ルイスマシン刺し。表衿縫代は地衿にシツケ止めし、表衿は、見返し部分に付け合わせとすること。

#### （2）衿吊り

衿中央に縫付ける。

#### （3）胸ポケット

上前に隠しポケット芯入り、口幅 11.5cm（標準）深さ 14cm とすること。

- (4) 腰ポケット  
左右雨蓋付。
- (5) 返し止め縫い  
上方から内ポケット側まで星飾りを入れること。
- (6) ダーツ  
胸1本、裏も同様。ただし表ダーツは、縫い割り、裏ダーツは片倒しとする。
- (7) 見返し  
衿付けから裾まで継目無しとすること。
- (8) 背縫い  
背抜きにつき、脇断ち目はカラゲミシンで始末すること。
- (9) 肩縫い  
表地割り縫いとすること。
- (10) 袖口  
袖芯（接着芯）幅11cmの位置に縞縁を縫着する。また、階級に応じて金線又は、銀線を縫着すること。
- (11) 階級章台  
階級章用B面ファスナーを下前身頃の指定の位置に付けること。
- (12) 片布  
下前内ポケット口下に付けること。
- (13) 織ネーム  
メーカー標示マークを、下前内ポケット口上に縫着すること。

## 【ズボン】

### 1 型式 [EM755060]

長ズボン、腰ベルト（3.5cm）付、ワンタックとする。アジャスター機能付。天狗付きファスナー式。左右後ろポケット片玉縁蓋無し、左側のみ釦止め。斜めポケット式。

### 2 材料

区 分	品 番	品 質	摘 要
表 地	NK2201	日本毛織サージ毛 100% 36/2×36/2	表地、ループ等
腰 裏		腰裏芯入り（滑り止め付）	腰裏
袋 地		ポリエステル 65%、 レーヨン 35%	ポケット袋
ファスナー		YKK ミトラ（黒）	前立
釦		（黒）	後ろポケット 前立部

### 3 縫製条件

#### (1) 縫製

糸調子は上下糸共ツレ、タルミのないように最良の調子で縫い、返し針を完全にすること。

#### (2) 裁断

型入れは布目を通し、前身後身頃は同じロット生地を使用すること。

#### (3) 仕立て

優美なスタイルと着崩れのない上級仕立てとする。

#### (4) 仕上げ

糸くずを取り、丁寧にプレスすること。

### 4 縫製

#### (1) 腰ベルト

縦地使用で指定芯入りとすること。

#### (2) 前タック

左右各1本を外向きに付ける。

#### (3) 時計ポケット

斜めポケット右内側袋向当に張り付けること。

#### (4) 脇ポケット

左右に各1個とする。

#### (5) 後ポケット

左右各1個、片玉縁、雨蓋無し。左ポケットのみ釦止めとする。

#### (6) 後ダーツ

2本とし、地縫い片倒しとする。ウエスト100cm以上1本可。

#### (7) 相引き・内股・しりぐり

裁ち目はオーバーロック。しりぐり、内股は、ミシン2回縫いとすること。  
しりぐりは、糸切れを防ぐ為に伸ばして地縫いすること。

#### (8) 天狗・前立て

裁ち目はオーバーロック。天狗先は、釦止めとすること。

#### (9) バンド通し

7本。上端より0.5cm下がり、幅8mm、長さ（有効長）4.5cmとする。

#### (10) 腰裏

指定腰裏とし、表地と無理の無いように注意して所定位置に付けること。

#### (11) シック

棒シック長さ10cm（標準）を付ける。

#### (12) 裾

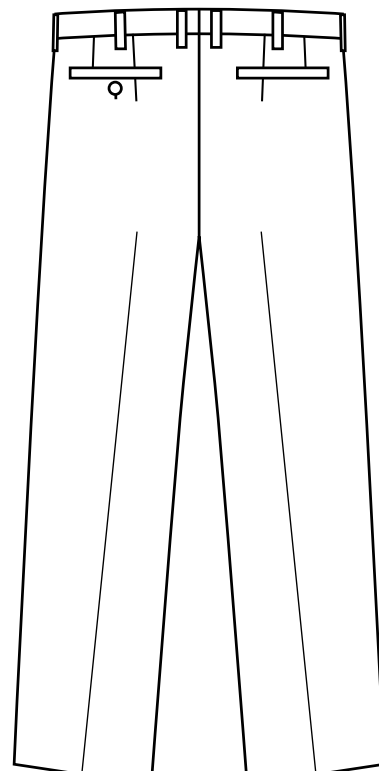
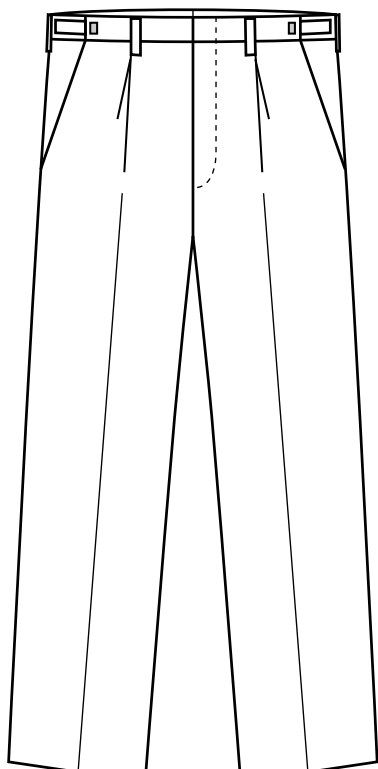
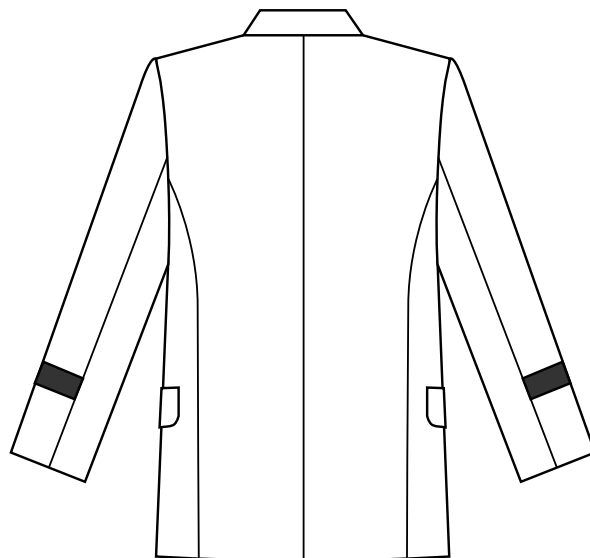
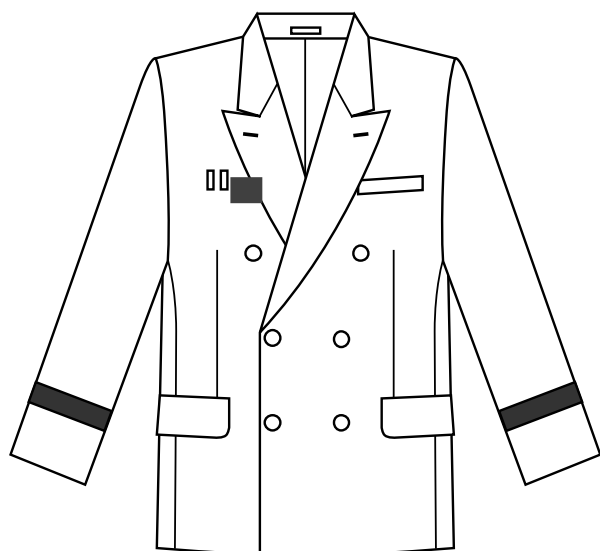
幅標準、23～24.5cmとする。



(13) 靴ずれ

表地反物の耳を利用する。幅約 2 cm、長さ 15cm 程度とする。

<概要図>



# 仕 様 書

消防吏員（女性）用冬制服

【＜ 4 4 1 ＞ C】

西はりま消防組合

## 1 材料

区 分	仕 様	用 途
表 生 地	< 4 4 1 > C / # 1 ピ ケ 毛 30% 再生ポリエステル 70%	表地、身返し、 衿
裏 生 地		胴裏
袖 裏	東レ 3 0 3 - 2 0	袖裏
袋 地		ポケット袋
前 芯	キュプラ 100%	前身前面
カ ラ ー ク ロ ス	4 号スレーキ 綿 100%	主衿裏側
片 綿	接着芯	両肩
腰 裏	フエルティス	腰裏
ヒ ザ 当	良質の毛芯入肩綿	ヒザ当
ファスナー	インサイドベルト	前たて
釦	I S A防縮加工品 Y K Kミトウ (黒)	前身 6 個 後ポケット
糸	上 衣 指定金属釦 ズボン 良質のもの (黒)	前たて部
衿 吊		衿吊
片 布	テトロン糸 5 0 番 ニッケ表示衿吊 様式随意	

## 2 型式

### (1) 上衣

両前型、剣衿、6 ケ釦 2 ケ掛、胸箱ポケット、両腰蓋付ポケット、階級章用面ファスナー付き、袖口縞縁付 (金銀線)、背抜き仕立て、センターベンツ

女性用は、打合せを右上前とするほかは、男性と同様

### (2) ズボン

長ズボン、腰ベルト (3.0cm) 付でタックはワンタック、脇ゴム入ファスナー式、左右後ポケット片玉縁蓋なし、左釦止め、脇斜切ポケット

## 3 縫製条件

### (1) 裁縫

糸調子は、上下糸共ツレ、タルミのないように最良の調子で縫い、返し針

を完全にする。

(2) 裁断

型入れは、布目を正しく通し、全体を同一の反であるようにして、番号又は記号を付ける等、十分に留意すること。

(3) 仕立

優美なスタイルと着崩れのない上級仕立とする。

(4) 仕上

糸くずを取り、丁寧にプレスすること。

#### 4 縫製要領

(1) 上衣

ア 主衿

地衿に芯を添え、ミシン刺し、表衿縫代は地衿にシツケ止めし、表衿は身返し部分に付合わせとし隠しミシン縫いをする。

イ 衿吊り

中央に縫付ける。

ウ 胸ポケット

前適当位置に箱かくしポケット箱芯入り、口幅 10cm (標準)、深さ 15cm、箱芯幅 2.5cm、共布向当付縫割り向当袋共割ミシン押さえすること。

エ 腰ポケット

左右雨蓋付、口は両玉縁、口両端はミシン門止め、蓋裏当布は裏地使用し、口幅 14cm、深さ 18cm (標準)、雨蓋幅 5cm とする。

オ 内ポケット

左右適当な位置に蓋付、釦止め口は片玉縁とし、口幅 12.5cm、深さ 15cm、向当布幅 4cm とする。

カ 身返し

衿付けから裾まで縫目無し、身返し幅は第一釦位置で 10cm、裾で 8cm 以上とする。

キ 背縫い

総裏とする。

ク 肩縫い

表地割縫とする。

ケ 肩綿

所定の位置に芯裏の間にとじ付けること。

コ 裏

前身、背裏は総裏とする。裾は表地折返し 4 cm 以上とし、裾上りより 2.0cm とする。

サ 袖

地縫い割り、裏地と中心とじをする。袖口より 10cm の位置に縞縁を逢着する。階級により金線又は銀線を逢着する。

シ 袖付け

山袖にそってたれ綿を縫付ける。縫付けは入念に、袖付け線は美しく無理のないように、袖は逃げないように前付目にすること。

ス 袖裏

袖付け、中とじは入念にすること。

セ 階級章止め

上前の指定の位置につける。

ソ 片布

上前の指定の位置につける。

タ バッチ穴

なしとする。

(2) ズボン

ア 腰ベルト

仕上がり 3.0cm とし、縦地使用で指定芯入りとすること。(脇ゴム入)

イ 前タック

左右各 1 本を外向きに付ける。深さ 2cm (標準) とする。

ウ ヒザ当

腰飾りミシンから約 70cm のヒザ当を付け、裾は耳又は 3 つ巻もしくはヒートカットとする。

エ 脇ポケット

左右に各 1 個斜ポケット上部より 4.5cm (標準) 下がり、口幅 14cm、深さ、口下端より 13cm (標準)。両門止め、表地向当布幅 4cm 以上、袋は縫返し 5mm 飾り押さえとする。

オ 後ポケット

左右 1 個、片玉縁、天蓋なし、左釦止め。口幅 12.5cm、深さ 17cm、口両端門止め、表地向当付 3 cm 以上とする。

カ 後ダーツ

2 本とし、地縫い片倒しとする。ウエスト 100cm 以上 1 本可。

キ 相引、内股、しりぐり

断目はオーバーロック、しりぐり、内股はミシン 2 回縫いとすること。特にしりぐりは糸切れを防ぐために伸ばして地縫いすること。

ク 前たて

断目はオーバーロック、芯入り裏は表地使用。ファスナー止め。

ケ バンド通し

5 本、上端より 0.5cm 下がり、幅 1.0cm、長さ (バンド通し部分) 4.5cm とする。

コ 腰裏

共生地とする。

サ シック

棒シック長さ 8 cm（標準）を付ける。

（3）その他

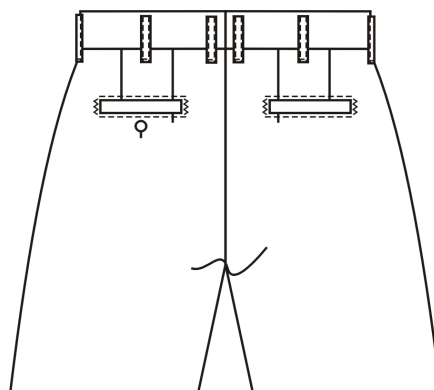
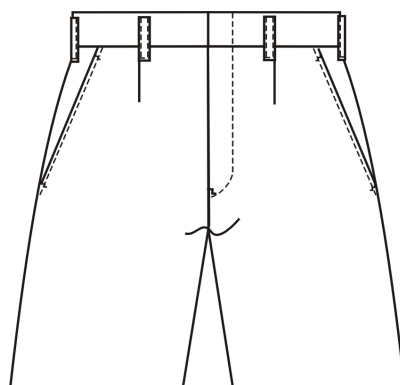
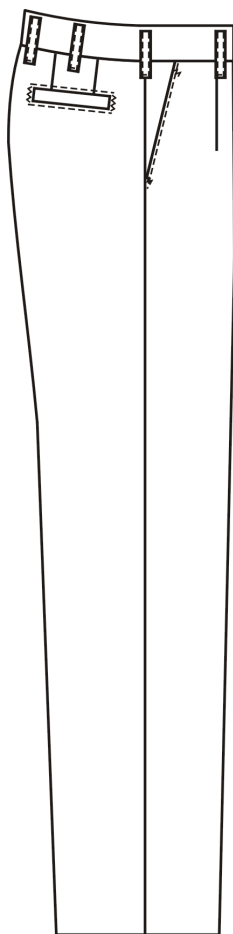
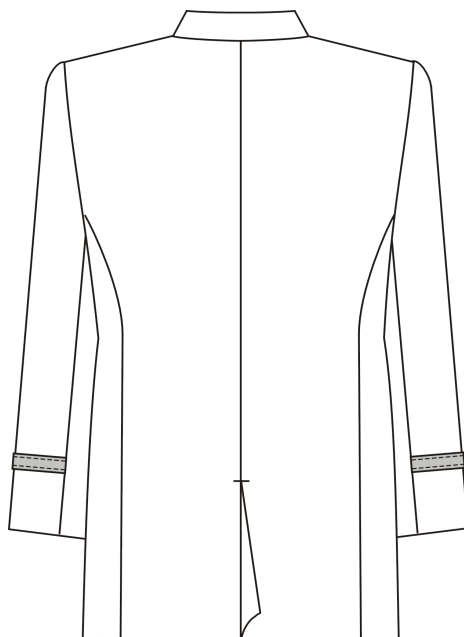
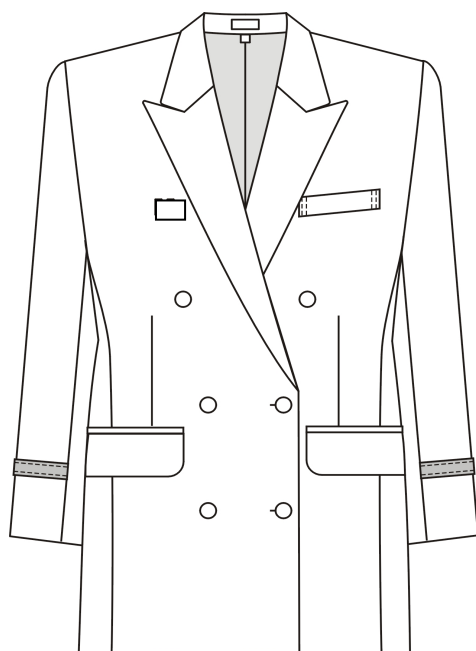
採寸については個人毎に採寸するものとし、細部については見本参照のこと。

# サイズ表

女性上衣					
(上り寸法) (単位：c m)					
	着丈	肩巾	袖丈	B 上り	中胴上り
7 号	65	41	55	95	81
9 号	66	42	56	98	84
1 1 号	66	43	56	101	87
1 3 号	67	44	57	104	90
1 5 号	67	45	57	107	93
1 7 号	68	46	58	110	96
1 9 号	68	48	58	115	101

女性ズボン				
(単位：c m)				
	W	H 上り	股上	裾巾
7 号	60	97	28	21
9 号	63	100	29	21.5
1 1 号	66	103	29	22
1 3 号	69	106	30	22.5
1 5 号	72	109	30	23
1 7 号	75	112	31	23.5
1 9 号	78	115	32	24

< 概略図 >





# 仕 様 書

消防吏員用夏制服（半袖）  
【上衣（男性用）TX5044K】

西はりま消防組合

## 1 型式

カッター衿型前立ボタン式、半袖、左右胸ポケット雨ブタ付、襟裏配色

## 2 表生地材料

### (1) 主生地

ア 品番	(半袖) TX5044K				
イ 品名	東レ トリコット				
ウ 生地番	#21593				
エ 色相	SX-B				
オ 混紡率	<table><tr><td>ポリエステル</td><td>95%</td></tr><tr><td>キュプラ</td><td>5%</td></tr></table>	ポリエステル	95%	キュプラ	5%
ポリエステル	95%				
キュプラ	5%				

### (2) 配色生地

ア 生地番	FT2020								
イ 品名	東レ 先染め・抗菌消臭トロピカル								
ウ 色相	c/# TMA200								
エ 混紡率	<table><tr><td>再生ポリエステル</td><td>55.0%</td></tr><tr><td>ポロエステル</td><td>10.0%</td></tr><tr><td>レーヨン</td><td>25.0%</td></tr><tr><td>ナイロン</td><td>10.0%</td></tr></table>	再生ポリエステル	55.0%	ポロエステル	10.0%	レーヨン	25.0%	ナイロン	10.0%
再生ポリエステル	55.0%								
ポロエステル	10.0%								
レーヨン	25.0%								
ナイロン	10.0%								

### (3) 付属材料

ア 衿芯	キンセンB E型プレス芯 (主衿・衿台)
イ 縫糸	テトロン糸 50番
ウ 釦	ポリエステル 15mm 上衣：肩章 ズボン：尻ポケット、天狗
エ マジックテープ	25mm×30mm (胸ポケット口)、25mm×30mm (フラップ)、左袖 ワッペン台座
オ ファスナー	ズボン前立
カ 前カン	前止め
キ 衿吊	指定のもの
ク 片布	指定のもの
ケ サイズネーム	指定のもの
コ 品質表示	指定のもの

## 3 条件

### (1) 針数

3 cm 間で地縫は 11 針以上、飾りは 13 針以上、オーバーロックは 8 針以上とする。

### (2) 穴かがり

上衣はネムリ穴とする。上衣の前立はなしとし、肩章は横、ズボンの後ポケット

はタテ、ハトメ穴とする。

(3) 釦付

機械付又は手付とする。手付は2本の糸を1個の穴に3～4回通し根巻は3回以上とする。

(4) 裁縫

糸調子は上下とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫糸はテترون糸を使用のこと。

#### 4 縫製要領

(1) 主衿

テترون芯を入れ、衿巾は中央で8.0cm（衿台巾4cm）衿先巾8.0cmとする。裏襟部分に配色生地を施す。

(2) 身頃

裾部はラウンドカットとし、3ツ巻き縫いとする。左右にフラップ付のポケットを逢着する。下前身頃フラップに上部に階級章台を逢着する。

(3) 肩当

背ヨーク部は、2枚仕立てはさみ縫いとし、6mmのステッチをかける。巾は中央で7cmとする。

(4) 後身頃

裾部はラウンドカットとし、3ツ巻き縫いとする。

(5) 衿吊

衿吊は、所定のものを衿付中央に、はさみ縫付けとする。

(6) 胸ポケット

胸ポケットは左右2ケでフラップ付とする。左右フラップには指定の芯地を使用し、タテ25mm、ヨコ30mmマジックテープを逢着する。フラップは中央で高さ6.5cm、端部で高さ4.5cm、横巾14.5cmとする。ステッチは周囲6mmとする。胸ポケットは横巾13cm、深さ14.5cm、中央部ヒダ奥1.5cmのボックスプリーツを設け上部にタテ25mm、ヨコ30mmのマジックテープを左右1個逢着する。

(7) 前立

上前部は巾3.5cmとして左右6mmのステッチを掛け、釦穴を5箇所とする。下前部は巾2.5cmの3つ折りし、台衿より裾までステッチを掛け15mmの釦を5個逢着する。

(8) 肩章

巾は付け根で5cmとし、クロスステッチを掛け、端を袖付け時に縫い込む。

先部は巾4cmとし台衿付け根部から1.0cm下がった位置とする。周囲に6mmのステッチを掛ける。先部には釦止め用のねむり穴をあける。

(9) 肩縫

片倒しくるみ縫いとする。

(10) 脇縫

本縫し更にオーバーロックをかける（インターロックミシン可）

(11) 袖縫

袖の縫合せは本縫し、更にオーバーロックをかける（インターロックミシン可）

(12) 袖付縫

本縫し、更にオーバーロックをかける（インターロックミシン可）

(13) 袖口

1枚袖で袖口は2cm、3ツ折り始末とする。

(14) 片布

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫付け、その下クロスラベルを縫付ける。

(15) サイズネーム

衿付中央の下縁にはさみ縫付ける。

(16) 階級章棚

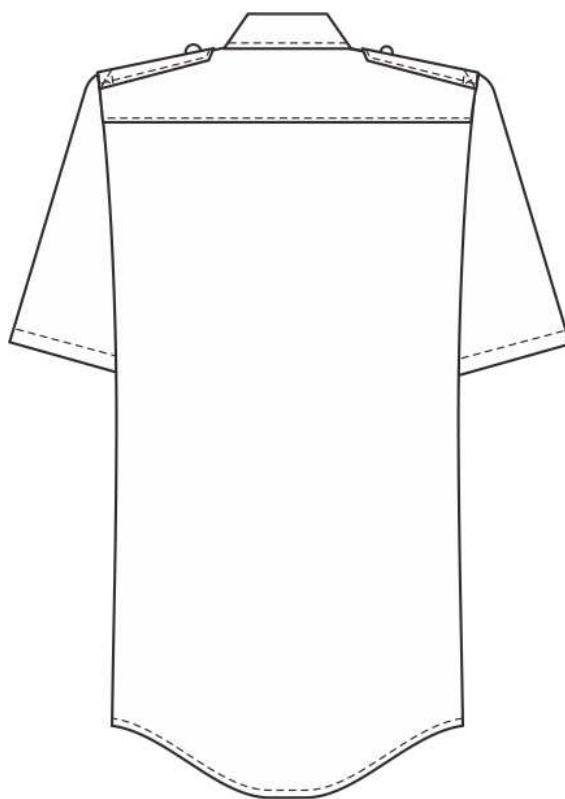
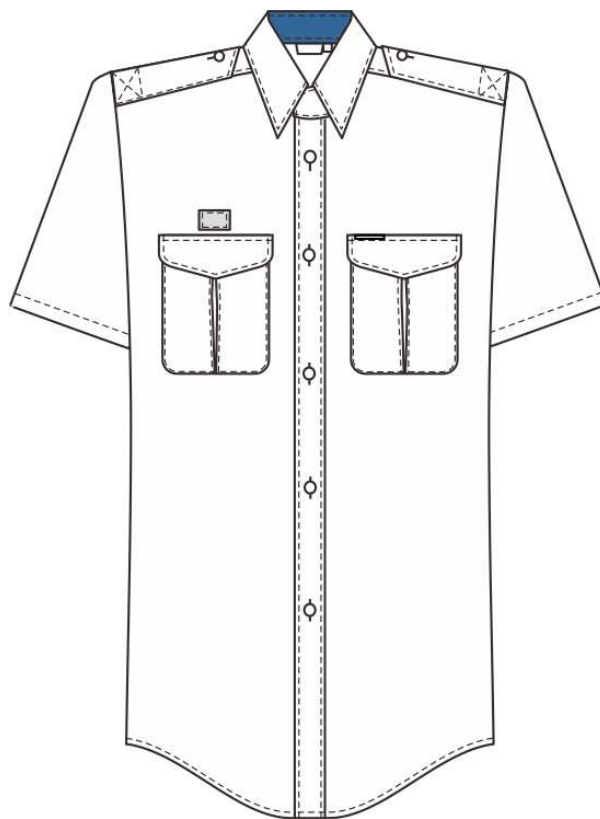
下前身頃雨ブタ付根中央上部に共生地にてループを縫付ける。

5 サイズ表

(単位：cm)

上衣	着丈	胸囲	肩巾	袖丈	ネック
AS	77	95	42	24	37
AM	79	100	43	25	38
AL	81	105	45	25	39
ALL	83	110	47	26	40
A3L	85	115	48	27	42
BS	77	105	43	25	38
BM	81	110	45	26	40
BL	81	115	47	26	42
BLL	83	120	49	26	45
B3L	85	125	51	27	47
B4L	85	135	54	27	49
B5L	85	145	56	27	51

絵図面



# 仕 様 書

消防吏員用夏制服（半袖）  
【上衣（女性用）TX5044KW】

西はりま消防組合

## 1 型式

カッター衿型前立ボタン式、半袖、左右胸ポケット雨ブタ付、襟裏配色、女性打合せ

## 2 表生地材料

### (1) 主生地

ア 品番	(半袖) TX5084K				
イ 品名	東レ トリコット				
ウ 生地番	#21593				
エ 色相	SX-B				
オ 混紡率	<table><tr><td>ポリエステル</td><td>95%</td></tr><tr><td>キュプラ</td><td>5%</td></tr></table>	ポリエステル	95%	キュプラ	5%
ポリエステル	95%				
キュプラ	5%				

### (2) 配色生地

ア 生地番	FT2020								
イ 品名	東レ 先染め・抗菌消臭トロピカル								
ウ 色相	c/# TMA200								
エ 混紡率	<table><tr><td>再生ポリエステル</td><td>55.0%</td></tr><tr><td>ポロエステル</td><td>10.0%</td></tr><tr><td>レーヨン</td><td>25.0%</td></tr><tr><td>ナイロン</td><td>10.0%</td></tr></table>	再生ポリエステル	55.0%	ポロエステル	10.0%	レーヨン	25.0%	ナイロン	10.0%
再生ポリエステル	55.0%								
ポロエステル	10.0%								
レーヨン	25.0%								
ナイロン	10.0%								

### (3) 付属材料

ア 衿芯	キンセンB E型プレス芯 (主衿・衿台)
イ 縫糸	テトロン糸 50番
ウ 釦	ポリエステル 15mm 上衣：肩章 ズボン：尻ポケット、天狗
エ マジックテープ	25mm×30mm (胸ポケット口)、25mm×30mm (フラップ)、左袖 ワッペン台座
オ ファスナー	ズボン前立
カ 前カン	前止め
キ 衿吊	指定のもの
ク 片布	指定のもの
ケ サイズネーム	指定のもの
コ 品質表示	指定のもの

## 3 条件

### (1) 針数

3cm間で地縫は11針以上、飾りは13針以上、オーバーロックは8針以上とする。

### (2) 穴かがり

上衣はネムリ穴とする。上衣の前立はなしとし、肩章は横、ズボンの後ポケットはタテ、ハトメ穴とする。

### (3) 釦付

機械付又は手付とする。手付は2本の糸を1個の穴に3～4回通し根巻は3回以上とする。

(4) 裁縫

糸調子は上下とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫糸はテترون糸を使用のこと。

4 縫製要領

(1) 主衿

テترون芯を入れ、衿巾は中央で8.0cm（衿台巾4cm）衿先巾8.0cmとする。裏襟部分に配色生地を施す。

(2) 身頃

裾部はラウンドカットとし、3ツ巻き縫いとする。左右にフラップ付のポケットを逢着する。下前身頃フラップに上部に階級章台を逢着する。

(3) 肩当

背ヨーク部は、2枚仕立てはさみ縫いとし、6mmのステッチをかける。巾は中央で7cmとする。

(4) 後身頃

裾部はラウンドカットとし、3ツ巻き縫いとする。

(5) 衿吊

衿吊は、所定のものを衿付中央に、はさみ縫付けとする。

(6) 胸ポケット

胸ポケットは左右2ケでフラップ付とする。左右フラップには指定の芯地を使用し、タテ25mm、ヨコ30mmマジックテープを逢着する。フラップは中央で高さ6.5cm、端部で高さ4.5cm、横巾14.5cmとする。ステッチは周囲6mmとする。胸ポケットは横巾13cm、深さ14.5cm、中央部ヒダ奥1.5cmのボックスプリーツを設け上部にタテ25mm、ヨコ30mmのマジックテープを左右1個逢着する。

(7) 前立

上前部は巾3.5cmとして左右6mmのステッチを掛け、釦穴を5箇所とする。下前部は巾2.5cmの3つ折りし、台衿より裾までステッチを掛け15mmの釦を5個逢着する。女性打合せとする。

(8) 肩章

巾は付け根で5cmとし、クロスステッチを掛け、端を袖付け時に縫い込む。

先部は巾4cmとし台衿付け根部から1.0cm下がった位置とする。周囲に6mmのステッチを掛ける。先部には釦止め用のねむり穴をあける。

(9) 肩縫

片倒しくるみ縫いとする。

(10) 脇縫

本縫し更にオーバーロックをかける（インターロックミシン可）

(11) 袖縫



袖の縫合せは本縫し、更にオーバーロックをかける（インターロックミシン可）

(12) 袖付縫

本縫し、更にオーバーロックをかける（インターロックミシン可）

(13) 袖口

1 枚袖で袖口は 2 cm、3 ツ折り始末とする。

(14) 片布

所定のものを上前胸ポケット裏面中央に縫付け、その下クロスラベルを縫付ける。

(15) サイズネーム

衿付中央の下縁にはさみ縫付ける。

(16) 階級章棚

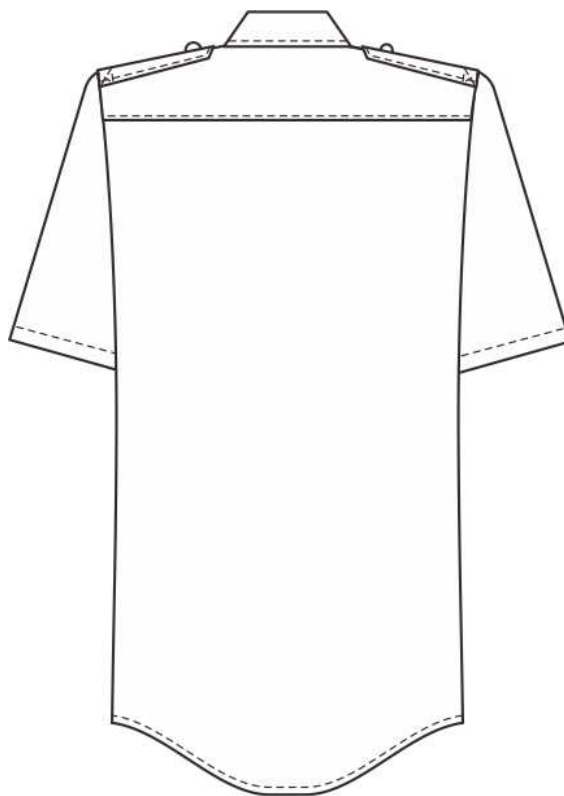
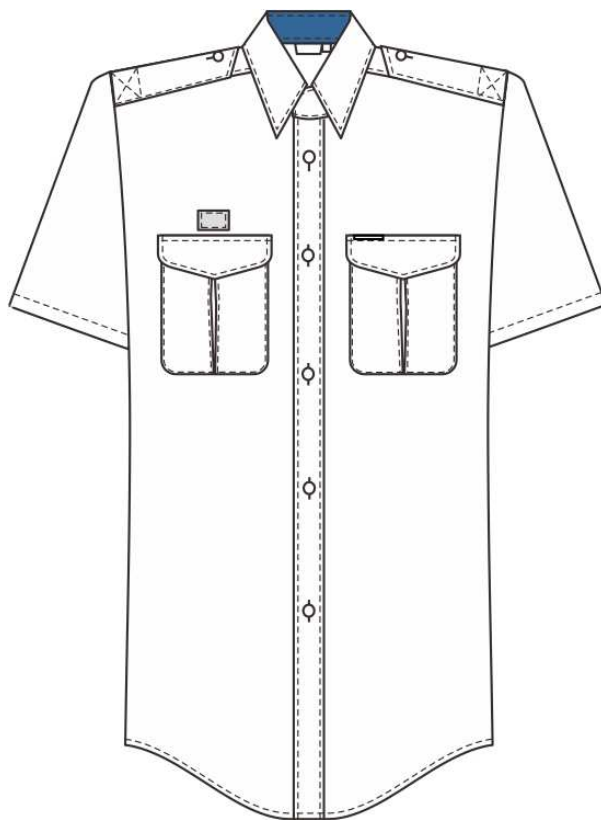
下前身頃雨ブタ付根中央上部に共生地にてループを縫付ける。

5 サイズ表

(単位：cm)

上衣	着丈	胸囲	肩巾	袖丈	ネック
5 号	70	88	40	23	35
7 号	70	92	41	23	35
9 号	70	96	42	23	36
11 号	70	100	43	24	37
13 号	72	104	44	24	38
15 号	74	108	45	25	39
17 号	75	112	46	25	40
19 号	76	116	47	25	42
21 号	78	120	49	25	45
23 号	78	125	51	26	47

絵図面



# 仕 様 書

消防吏員用夏服（下衣）

【エコ1302NB】

西はりま消防組合

# 1 型式

長ズボン、腰帯、天狗の鼻付き。両脇、尻左右ポケット各1個付き。

# 2 生地条件

項	目	生 地 規 格
品	番	1 3 0 2
色	相	淡紺
混	用 率	毛 30%標準 再生ポリエステル 70%標準 (制電糸混紡)
糸	番 手	2 / 6 0 × 1 6 7 d t e x
組	織	平織り
重	量	140 g / m <sup>2</sup> 標準
密度 (10cm 間)		(経) 264 本標準 (緯) 236 本標準
寸法変化率		2 %以下 (タテ、ヨコとも)
染色堅牢度	耐光試験	4 級以上
	洗濯試験	4 級以上
	汗試験 (酸)	4 級以上
	(アルカリ)	4 級以上
	摩擦試験 (乾)	4 級以上
	(湿)	4 級以上
引 張 強 力		(経) 588N 以上 (緯) 490N 以上
ピ リ ン グ		4 級以上

# 3 縫製条件

## (1) 針数

3 cm間で地縫いは11針以上、飾り12針以上、オーバーロック8針以上とする。

## (2) 縫製糸

ポリエステル50番とする。

## (3) 穴かがり

上衣はねむり穴、ズボンは鳩目穴とする。

## (4) 釦付け

機械付け又は手付けとする。手付けは2本の糸を1個の穴に3～4回通し、根巻きは3回以上とする。

## (5) 縫製

糸調子は上下糸とも、ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にする  
こと。

#### 4 縫製条件

##### (1) 前身頃

- ア 外向き深さ約 2 cm のタックを左右にとる。
- イ 内股、脇、天狗縫い付け部、裾はオーバーロック掛けとする。

##### (2) 後身頃

- ア 腰ダーツを左右各 2 本とり片倒しとする。
- イ 内股、脇、尻はオーバーロック掛けとする。

##### (3) 前立・天狗

- ア 前立裏はオーバーロックを掛け帯付けより下にファスナーを縫い付け  
地縫い返しをし幅約 3.5cm の飾りステッチとする。
- イ 天狗裏は袋地スレーキを使い天狗表と地縫いし前身頃とファスナーを  
挟み縫いの端ミシン飾りとする。
- ウ ファスナー下部の止まりにかんぬき止めをする。
- エ 棒シックは天狗裏スレーキと連続で、かんぬき止まりより約 10cm 間、  
内側のみミシン掛けとする。
- オ 天狗上部に天狗の鼻を挟み縫いし、上部をかんぬき止めし、先端に鳩  
目穴かがりをする。

##### (4) 脇ポケット

- ア 口幅約 15cm の斜め切りポケットで接着芯を貼り袋地と縫い付ける。
- イ ポケット口中央で約 6 cm 幅の向当てオーバーロックを掛け袋地と縫い  
付ける。
- ウ 袋地底は地縫いをし、約 0.5cm 幅の飾りステッチをする。
- エ ポケット口上下をかんぬき止めする。
- オ 右ポケット内側に小物ポケット入れを付ける。

##### (5) 尻ポケット

- ア ポケット口幅約 13.5cm、深さ約 17cm を左右に付ける。
- イ ポケット口は芯入り片玉縁とする。
- ウ 左ポケットのみ鳩目穴をし釦を付ける。
- エ ポケット両端はかんぬき止めとする。
- オ ポケット口向当ては 4 cm 以上としオーバーロックを掛け袋地に縫い付  
ける。
- カ 袋地は左右を地縫いし、まわりを幅約 0.5cm の飾りステッチとする。
- キ 袋地上部は帯飾りステッチに掛るようにする。

(6) 帯付け

- ア 仕上がり幅 4 cm で 3.5 cm の接着芯を全面に接着する。
- イ 腰帯は尻あわせ部分で割り縫いとする。
- ウ ラッセル入りマーベルトを使い帯の下部の落としミシンでマーベルトを縫いつける。
- エ マーベルトの尻あわせは割り縫いとする。
- オ 左右の帯の先端に前かんを付ける。

(7) 脇、及び内股縫い

- 裁ち目はオーバーロック掛けし、1 本針、一本糸使いの環ミシン掛け、割り縫いとする。

(8) 尻縫い

- ア 縫い代は上部で約 3 cm、下部で約 1 cm とする。
- イ 裁ち目はオーバーロック掛けし、2 本針、2 本糸使い環ミシン掛け、割り縫いとする。

(9) ベルト通し

- ア 幅約 1.5 cm、高さ約 6 cm（有効長さ約 5.5 cm）を後中央 2 ヶ所、左右 3 ヶ所の合計 8 ヶ所付けとする。
- イ 上部は約 0.5 cm 下りでくるみ縫いをし、下部は折り曲げてステッチを掛ける。

(10) 裾

- オーバーロックを掛け、股下 85 cm ハーフを標準とする。

(11) 片布サイズマーク及び品質クロス

- 右脇ポケット袋地に織りマークと共に縫い付ける。

## 5 サイズ表

### 【男性用】

単位：cm

ズボン		
サイズ	腰囲	股下
1号	72	85 ハーフ
2号	74	
3号	76	
4号	78	
5号	80	
6号	82	
7号	85	
8号	88	
9号	91	
10号	94	
11号	100	

### 【女性用】

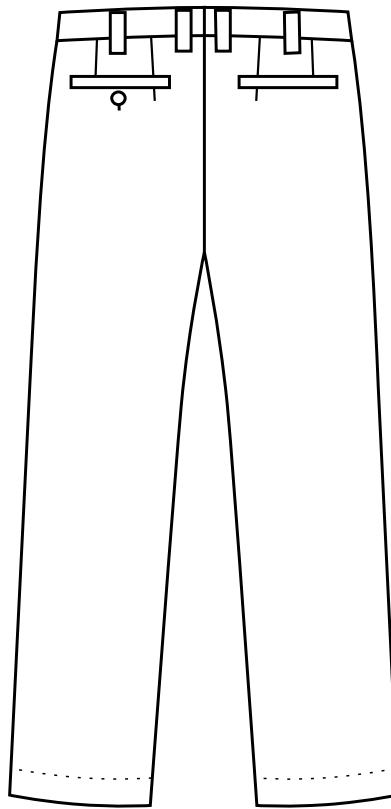
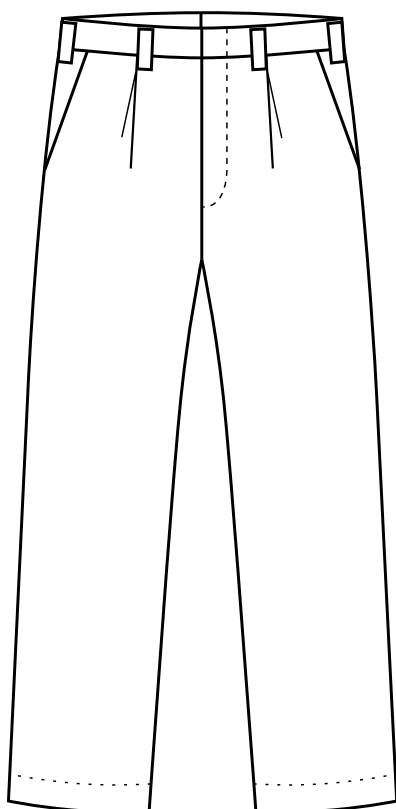
単位：cm

ズボン		
サイズ	腰囲	股下
S	56~62	85 ハーフ
M	62~68	
L	68~76	
LL	76~84	
3L	84~92	

## 6 附則

使用する表生地に関しては、入札又は見積もり合わせ時に紡績メーカーの品質証明書並びに出荷証明書を提出すること。

### 【概要図】



# 仕 様 書

## 活動服（冬用）

西はりま消防組合



## 1 総則

この仕様書は、西はりま消防組合消防本部（以下「当本部」という。）における冬活動服（上衣・下衣）について定める。

## 2 型式

### （1）上衣

前立てファスナー（衿先ジップアップ）肩章付、脇下ベンチレーション、左右胸両玉縁ファスナー付きポケット、右胸階級台マジック付き、肘当て付き、袖口ファスナー水かき付き、無線機ホルダーフック付・前後身頃切り替え部、裾シャツ式

### （2）ズボン

前立てファスナー、ベルトループ5本付き、両サイドファスナー付アウトポケット

## 3 表生地

### （1）種類

東レ S2412TS （NTB）  
難燃ストレッチツイル

### （2）混紡率

メタ系アラミド繊維（ノーメックス）	73%
パラ系アラミド繊維（ケブラー）	5%
難燃ポリエステル	20%
ポリウレタン	2%
導電性繊維混入	

## 4 条件

- （1）針数は30mm間に飾り・刺し共に10針以上とすること。
- （2）縫製糸はノーメックス#24/3を使用し生地と同系色とすること。
- （3）縫製の糸調子は上下共ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。
- （4）製品の納入に際しては、1着ごとにプレスした後ビニール袋に包装すること。
- （5）指定入札者は入札書提出時に、紡績メーカーが発行した品質証明書並びに出荷引受証明書（東レ #2412TS 難燃ストレッチツイル）を提出することとする。
- （6）その他不明な点については、当本部と協議すること。

## 5 縫製要領

### （1）上衣

#### ア 衿

裏衿腰部分にステッチを7本かけ、衿腰より衿端にはジグザグステッチをかける。  
表衿と縫い合わせ、周囲にダブルステッチをかける。

衿・前端にファスナーを前身頃から続けて付ける。

衿トリミングは 12 mmの配色。

裏衿側は突合せとし、ファスナーのムシを見せないように付け、表衿側も顎部保護の為、ムシを見せないようにして付ける。

#### イ 前身頃

切り替え部分に表地を 2 枚重ねする。

前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。

表面は突合わせとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。

ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に門止めをする。

袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

#### ウ 胸ポケット

左右の胸に口の長さ約 140mm の両玉縁ファスナー付の切りポケットを付ける。

口の周囲にステッチをかけ、口の両端は返し縫いをする。

胸ポケットファスナーは閉じて脇側とする。

表地を袋布とし、身頃の裏側に当て、周囲は二つ折りし、ダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。

左胸ポケット内の脇側に 4 cm× 5 cm のペン差し用ループ(2 本用)を付けること。

#### エ 右胸台座・左胸ネーム

右胸ポケット位置より約 10mm 上部に 25mm 幅×長さ 40mm の階級章マジック台を取り付ける。

活動衣と同生地にて(紺色)左胸ポケット位置上部の上段に消防名、下段に個人名を指定の字体・色にて刺繍を施した名札を取り付ける。(取り外しが出来るように名札側・服側にマジックを縫い付ける。)

#### オ 後身頃

後身頃は肩ヨークと縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。背ヨーク(Vヨーク)幅は 27cm とする。(サイズにより変動する)

後ろ身頃の配色はオレンジとする。

後身頃上部中央に指定色にてプリントを施す。(消防本部指定字体)

#### カ 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレーションホール(通気口)を設ける。

脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。

前身頃と前袖を縫い合わせ、脇身頃側にダブルステッチをかける。

後身頃と後袖を縫い合わせ、後身頃・袖側にダブルステッチをかける。

#### キ 袖

肩ヨークの続き袖は、肩の部分に表地 2 枚重ねし、肩先端はダブルステッチで袖に縫い止める。

ヨーク前側は、前身頃・前袖と縫い合わせる時、ヨーク側にダブルステッチをかける。

後袖は肘上部辺りで切り替え 2 枚ハギとし、ダブルステッチをかける。

ヨーク後側は、後身頃・後袖と縫い合わせる時、ヨーク側にダブルステッチをかける。

腕の長さにより肘の位置が変わるため、それに合わせるため標準サイズ、± 3 cm の 3 種類を設けること。

#### ク 肘当て

左右の肘にダーツを取った当て布をダブルステッチで縫い止める。

#### ケ 袖口

後袖の袖口に両玉縁でファスナー長さ約 170mm を付ける。

カフス先までファスナーを付け、周囲はコバステッチで押さえる。

ファスナー開き部分の内側(ファスナー下)に表地で水カキを付ける。

水カキはカフス先端から開き止まりまでとし、水カキの口は三つ折り始末しステッチで押さえる。

シングルカフス付け内側始末は、折り曲げカフス付け側と袖口側にダブルステッチをかける。

ファスナーはロックタイプとする。

#### コ 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

#### サ 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

#### シ 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

#### ス 警告表示

右胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

#### セ 肩章

巾は約 45 mm とし長さ約 145 mm 襟ぐり側は台形とする。端を袖付けの縫目に縫込み、クロスステッチは入れないこと。

色はオレンジ色とし肩章の先は衿付根部としボタンで止める。

### (2) ズボン

#### ア 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で 2 ヶ所切り替え、表地 2 枚を重ねする。

ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 40mm 幅と 6 mm 幅の飾りステッチで押さえ左上前ファスナー開き止まり位置は小丸にし、ミシン閉止めをする。

見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。

右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。

持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 後

後身はウエストより裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

後中心ベルトループ下から後身切り替え線までカーブで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

後尻部分の切り替えに部分は、ダブルステッチで押さえる。後ピス右のみ両玉縁にてファスナー付き持ち手を閉じて脇側とする。

エ ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約 35mm 幅のステッチをウエスト一周にかける。

オ ベルトループ(4 本付)

ベルトループ幅約 90mm、通し幅約 60mm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に 4 本付け、上端は約 1.0cm 下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止める。

後中心のループ幅約 100mm、通し幅中心で約 60mm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。

上端は約 1.0cm 下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

カ アウトポケット

左右脇アウトポケットの幅 190mm、長さ 250mm、左右にマチ布を付ける。

ポケット口はファスナー開き 170mm の突合せとし、玉縁の上下端はコバステッチをかける。ファスナーは閉じて尻側とする。

ポケット付け位置も上記を考慮しポケット底部を膝横のハギに合わせる。

キ 脇

前後身頃の切り替え部分、膝上あたり部分をダブルステッチする。

ク 尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

ケ 裾

裾は指定サイズのタブを共生地で取付け、マジック仕様とする。

コ 片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

サ 警告表示

右脇アウトポケット位置の裏側に付ける。

## 6 寸法表

新型立体活動服 上衣サイズ表

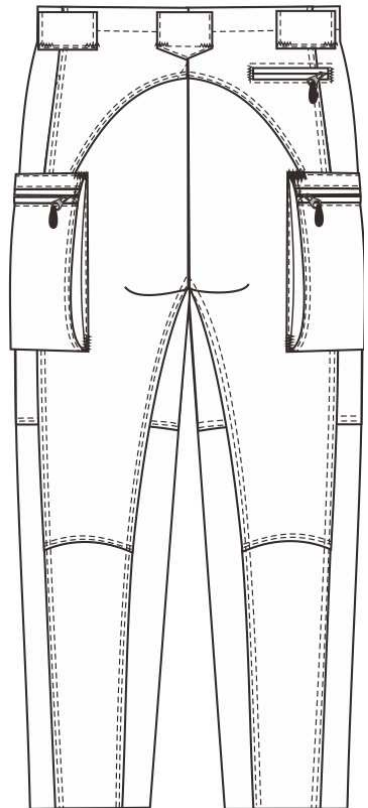
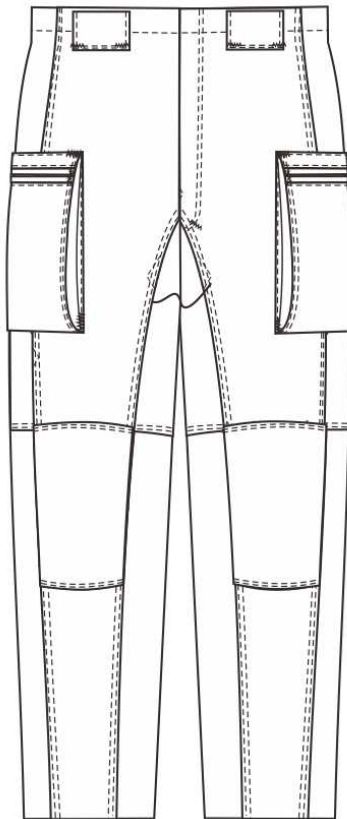
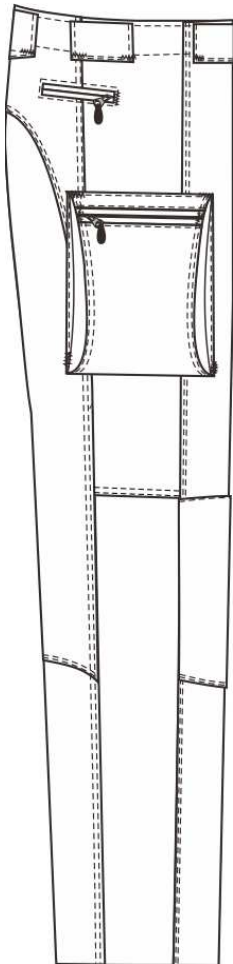
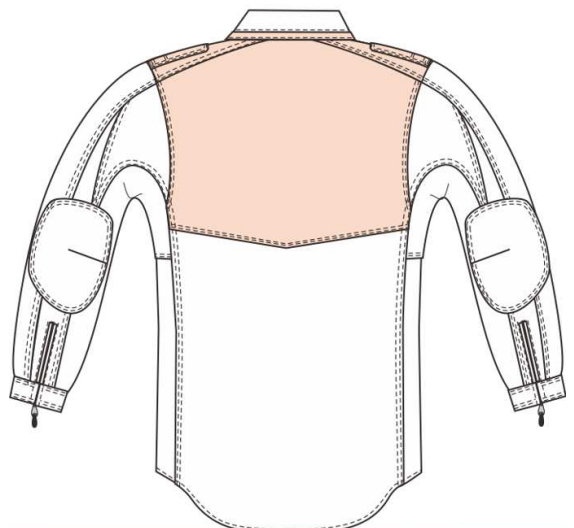
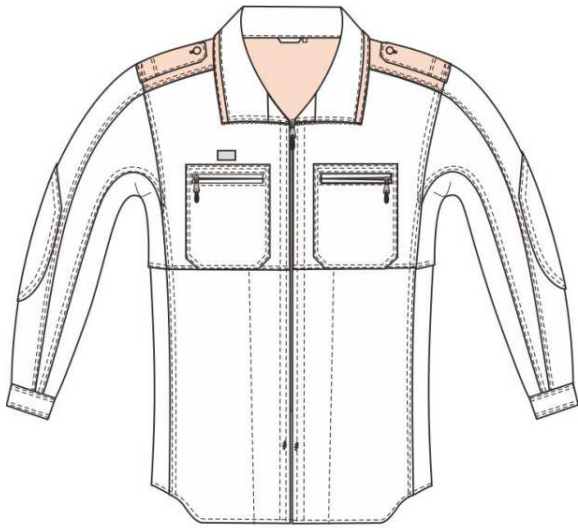
(出来上がり寸法 単位：cm)

部位 サイズ	着 丈	胸 囲	胴 囲	衿 丈	ネック回り
SS	73	97	95	77	45
S	73	101	99	79	46
M	75	105	103	81	47
L	77	111	109	84	48
LL	80	117	115	86	50
3L	81	123	121	89	51
4L	84	129	127	91	53
5L	86	135	133	94	54

新型立体活動服 下衣(ズボン)サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

部 位 サイズ	ウエスト	ヒ ッ プ	わたり幅	股 下
SS	71	96	32	79
S	75	100	33	79
M	79	104	34	79
L	83	108	36	79
LL	87	112	37	79
3L	91	116	38	79
4L	95	120	40	79
5L	99	124	41	79



# 仕 様 書

## 活動服（夏用）

西はりま消防組合

## 1 総則

この仕様書は、西はりま消防組合消防本部（以下「当本部」という。）における夏活動服(上衣・下衣)について定める。

## 2 型式

### (1) 上衣

前立てファスナー（衿先ジップアップ）肩章付、脇下ベンチレーション、左右胸両玉縁ファスナー付きポケット、右胸階級台マジック付き、肘当て付き、袖口ファスナー水かき付き、無線機ホルダーフック付・前後身頃切り替え部、裾シャツ式

### (2) ズボン

前立てファスナー、ベルトループ5本付き、両サイドファスナー付アウトポケット

## 3 表生地

### (1) 種類

東レ S2418TS (NTB)

難燃ストレッチトロピカル

### (2) 混紡率

メタ系アラミド繊維（ノーメックス） 73%

パラ系アラミド繊維（ケブラー） 5%

難燃ポリエステル 20%

ポリウレタン 2%

導電性繊維混入

## 4 条件

- (1) 針数は30mm間に飾り・刺し共に10針以上とすること。
- (2) 縫製糸はノーメックス#24/3を使用し生地と同系色とすること。
- (3) 縫製の糸調子は上下共ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。
- (4) 製品の納入に際しては、1着ごとにプレスした後ビニール袋に包装すること。
- (5) 指定入札者は入札書提出時に、紡績メーカーが発行した品質証明書並びに出荷引受証明書(東レ #2412TS 難燃ストレッチトロピカル)を提出することとする。
- (6) その他不明な点については、当本部と協議すること。

## 5 縫製要領

### (1) 上衣

#### ア 衿

裏衿腰部分にステッチを7本かけ、衿腰より衿端にはジグザグステッチをかける。  
表衿と縫い合わせ、周囲にダブルステッチをかける。



衿・前端にファスナーを前身頃から続けて付ける。

衿トリミングは 12 mmの配色。

裏衿側は突合せとし、ファスナーのムシを見せないように付け、表衿側も顎部保護の為、ムシを見せないようにして付ける。

#### イ 前身頃

切り替え部分に表地を 2 枚重ねする。

前立ては見返しと縫い合わせる時、ファスナーを付ける。

表面は突合わせとしファスナーのムシを見せないように付け、見返し側も同様とする。

ファスナー端の見返し側よりダブルステッチを裾までかけ、下ファスナー止まり位置に門止めをする。

袖ぐり、脇切り替え部分にはダブルステッチをかける。

#### ウ 胸ポケット

左右の胸に口の長さ約 140mm の両玉縁ファスナー付の切りポケットを付ける。

口の周囲にステッチをかけ、口の両端は返し縫いをする。

胸ポケットファスナーは閉じて脇側とする。

表地を袋布とし、身頃の裏側に当て、周囲は二つ折りし、ダブルステッチを表面まで出るように縫い止める。

左胸ポケット内の脇側に 4 cm× 5 cm のペン差し用ループ(2 本用)を付けること。

#### エ 右胸台座・左胸ネーム

右胸ポケット位置より約 10mm 上部に 25mm 幅×長さ 40mm の階級章マジック台を取り付ける。

活動衣と同生地にて(紺色)左胸ポケット位置上部の上段に消防名、下段に個人名を指定の字体・色にて刺繍を施した名札を取り付ける。(取り外しが出来るように名札側・服側にマジックを縫い付ける。)

#### オ 後身頃

後身頃は肩ヨークと縫い合わせ、脇側は脇身頃と縫い合わせダブルステッチを後身頃側にかける。背ヨーク(Vヨーク)幅は 27cm とする。(サイズにより変動する)

後ろ身頃の配色はオレンジとする。

後身頃上部中央に指定色にてプリントを施す。(当本部指定字体)

#### カ 脇身頃

脇身頃下側布と袖下続きの上側布を袖下で重ね、上下を離し前後脇線で縫い合わせ、ベンチレーションホール(通気口)を設ける。

脇下側布の上端先はオーバーロックの二つ折り始末しダブルステッチをかけ、上側布の下端先は三つ折り始末しダブルステッチをかける。

前身頃と前袖を縫い合わせ、脇身頃側にダブルステッチをかける。

後身頃と後袖を縫い合わせ、後身頃・袖側にダブルステッチをかける。

#### キ 袖

肩ヨークの続き袖は、肩の部分に表地 2 枚重ねし、肩先端はダブルステッチで袖に縫い止める。

ヨーク前側は、前身頃・前袖と縫い合わせる時、ヨーク側にダブルステッチをかける。

後袖は肘上部辺りで切り替え 2 枚ハギとし、ダブルステッチをかける。

ヨーク後側は、後身頃・後袖と縫い合わせる時、ヨーク側にダブルステッチをかける。

腕の長さにより肘の位置が変わるため、それに合わせるため標準サイズ、± 3 cm の 3 種類を設けること。

#### ク 肘当て

左右の肘にダーツを取った当て布をダブルステッチで縫い止める。

#### ケ 袖口

後袖の袖口に両玉縁でファスナー長さ約 170mm を付ける。

カフス先までファスナーを付け、周囲はコバステッチで押さえる。

ファスナー開き部分の内側(ファスナー下)に表地で水カキを付ける。

水カキはカフス先端から開き止まりまでとし、水カキの口は三つ折り始末しステッチで押さえる。

シングルカフス付け内側始末は、折り曲げカフス付け側と袖口側にダブルステッチをかける。

ファスナーはロックタイプとする。

#### コ 裾

シャツ型とし、三つ折り始末しステッチで押さえる。

#### サ 片布・サイズ表示・品質表示

片布は左胸ポケット位置の身頃裏面に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

#### シ 衿吊り

後中心衿ぐりに挟む。

#### ス 警告表示

右胸ポケット位置の身頃裏側に付ける。

#### セ 肩章

巾は約 45 mm とし長さ約 145 mm 襟ぐり側は台形とする。端を袖付けの縫目に縫込み、クロスステッチは入れない事。

色はオレンジ色とし肩章の先は衿付根部としボタンで止める。

### (2) ズボン

#### ア 前

ウエスト続きの身頃とし、ウエストから膝上までと膝下で 2 ヶ所切り替え、表地 2 枚を重ねる。

ファスナー下から裾まで切り替え、前身頃側にダブルステッチをかける。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 40mm 幅と 6 mm 幅の飾りステッチで押さえ、左上前ファスナー開き止まり位置は小丸にし、ミシン門止めをする。

見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をする。

右前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかける。

持ち出し布は表裏共に表地とし、見返し側の奥端はオーバーロック始末をする。

ウ 後

後身はウエストより裾まで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

後中心ベルトループ下から後身切り替え線までカーブで切り替え、ダブルステッチで押さえる。

後尻部分の切り替えに部分は、ダブルステッチで押さえる。後ピス右のみ両玉縁にてファスナー付き持ち手を閉じて脇側とする。

エ ウエスト

ウエスト内側はマーベルト仕様とし、上端にステッチをかけ、更に下へ約 35mm 幅のステッチをウエスト一周にかける。

オ ベルトループ(4 本付)

ベルトループ幅約 90mm、通し幅約 60mm、ループの両端にコバステッチをかける。

左右の前切り替え位置・後切り替え位置に 4 本付け、上端は約 1.0cm 下げて縫い、下側はダブルステッチで身頃に縫い止める。

後中心のループ幅約 100mm、通し幅中心で約 60mm、両端にコバステッチをかけ下端は剣先型とする。

上端は約 1.0cm 下げて縫い、下側は剣先に合わせて三角形にコバステッチで縫い止める。

カ アウトポケット

左右脇アウトポケットの幅 190mm、長さ 250mm、左右にマチ布を付ける。

ポケット口はファスナー開き 170mm の突合せとし、玉縁の上下端はコバステッチをかける。ファスナーは閉じて尻側とする。

ポケット付け位置も上記を考慮しポケット底部を膝横のハギに合わせる。

キ 脇

前後身頃の切り替え部分、膝上あたり部分をダブルステッチする。

ク 尻縫い

左後身側へ片倒しをし、ダブルステッチをかける。

ケ 裾

裾は指定サイズのタブを共生地で取付け、マジック仕様とする。

コ 片布

片布は左脇アウトポケット位置の裏側に付け、下にサイズ表示・品質表示を挟む。

サ 警告表示

右脇アウトポケット位置の裏側に付ける。

## 6 寸法表

新型立体活動服 上衣サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

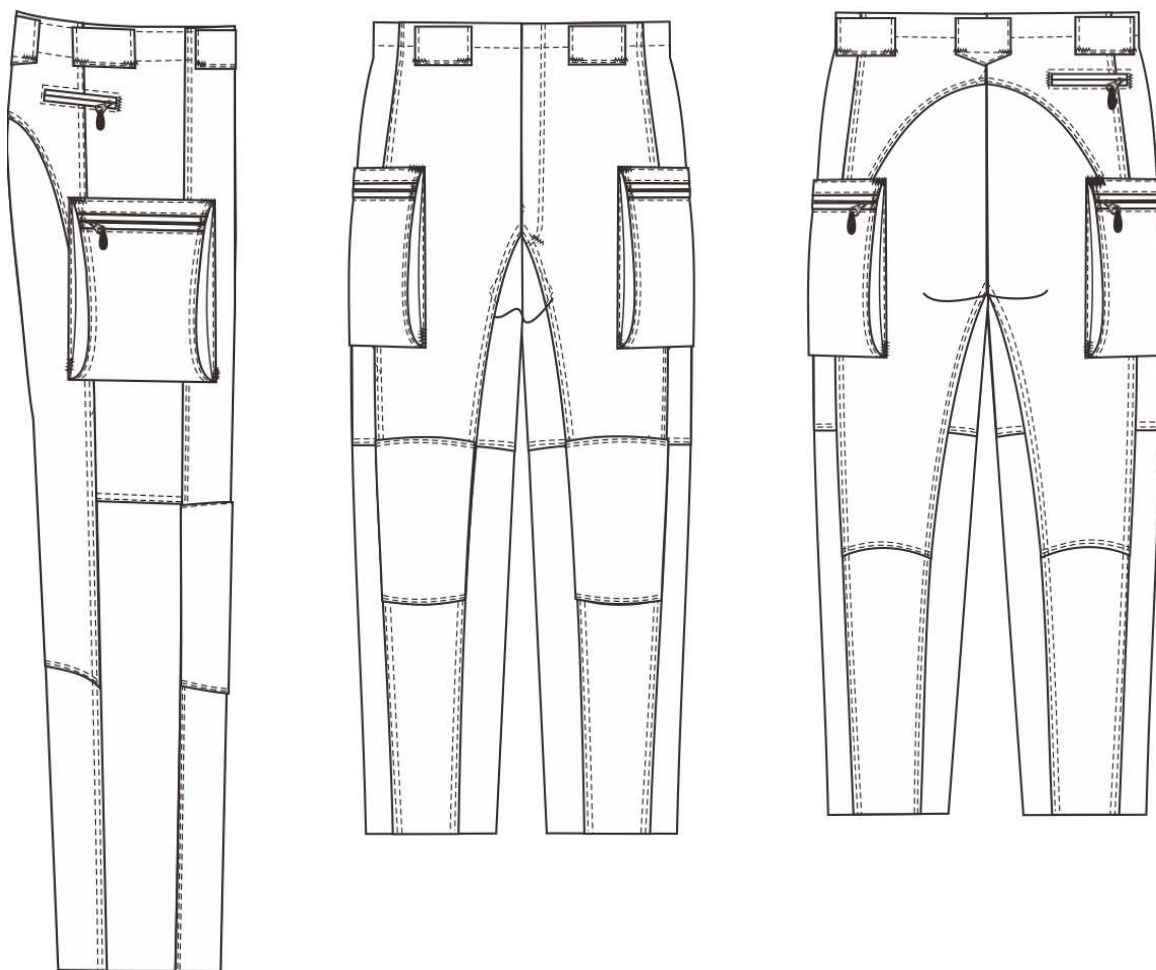
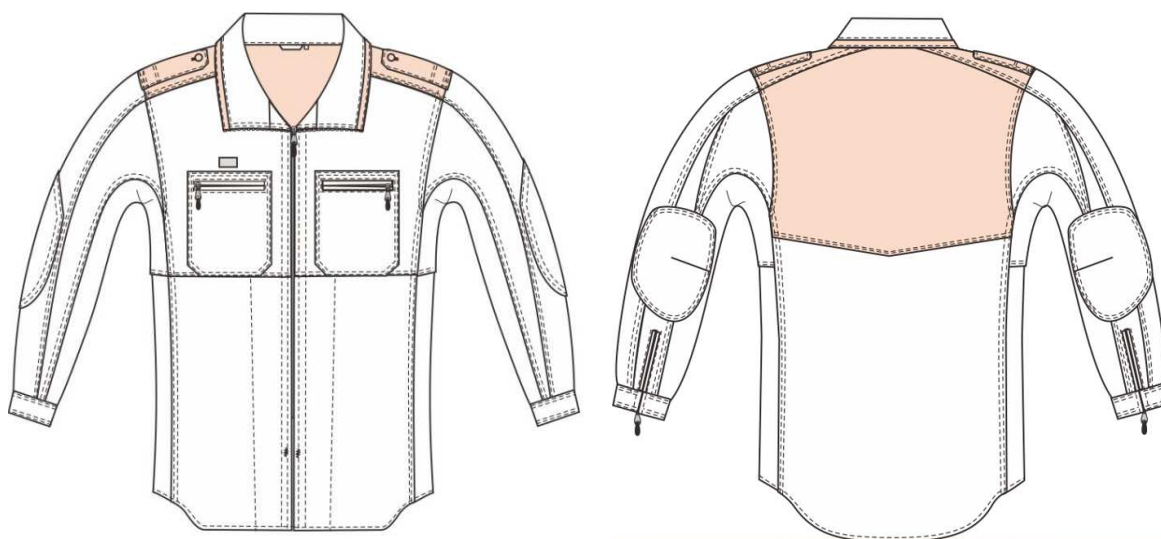
部位 サイズ	着 丈	胸 囲	胴 囲	衿 丈	ネック回り
SS	73	97	95	77	45
S	73	101	99	79	46
M	75	105	103	81	47
L	77	111	109	84	48
LL	80	117	115	86	50
3L	81	123	121	89	51
4L	84	129	127	91	53
5L	86	135	133	94	54

新型立体活動服 下衣(ズボン)サイズ表

(出来上がり寸法 単位：cm)

部 位 サイズ	ウエスト	ヒ ッ プ	わたり幅	股 下
SS	71	96	32	79
S	75	100	33	79
M	79	104	34	79
L	83	108	36	79
LL	87	112	37	79
3L	91	116	38	79
4L	95	120	40	79
5L	99	124	41	79

絵 図



仕 様 書

Tシャツ

西はりま消防組合

1 型 式

スタンダードネックとする。

2 素 材

ポリエステル100%（裏面ハニカムメッシュ）

吸汗速乾性とする。（同等品もしくはこれ以上の素材可）

3 生地色

濃紺色とする。

4 プリント

左胸部に下図のとおり、白色、ゴシック体で下記の図のとおり名称をいれる。

（文字サイズ等は消防本部吏員にて確認）

5 ネーム

ネームは、前面左下部（●●）に入れる。

（名前一覧は別途配布、印刷位置と同姓の場合は別途指示）

6 サイズ

下記の表と異なる場合は、見積書提出時にサイズ表を同封とする。

サイズ	S	M	L	L L	3 L	4 L	5 L
着丈	68	70	72	74	76	76	78
胸囲	96	100	104	108	112	116	120
袖丈	22	23	24	26	27	27	28



# 仕 様 書

帽子・靴・手袋・その他の物品関係

西はりま消防組合



この仕様書は、西はりま消防組合消防吏員の服制に関する規則基準に基づき、採用する帽子・靴その他の物品関係について規定する。

## 1 帽子関係

### (1) 冬制帽（男性）

色：濃紺

製式：円形とし、前ひさし及びあごひもは、黒色とする。

あごひもの両端は、帽の両側にいて金色金属製消防章各 1 個で留める。

き章：銀色金属製消防章をモール製金色桜で抱擁する。

周章：帽の腰まわりには、黒色のななこ織を巻き、消防司令以上の場合は、蛇腹組金線及び蛇腹組黒色線を、消防司令補の場合には、蛇腹組黒色線を巻くものとする。



〔例 現物〕

### (2) 冬制帽（女性）

色：濃紺

製式：円形とし、ひさしの後は帽の腰まわりに引き上げる。

あごひもは丸ゴム（黒）とし、両端を帽の両側に留める。

き章：銀色金属製消防章をモール製金色桜で抱擁する。

周章：帽の腰まわりには、黒色のななこ織を巻き、消防司令以上の場合は、蛇腹組金線及び蛇腹組黒色線を、消防司令補の場合には、蛇腹組黒色線を巻くものとする。



〔例 現物〕

(3) 夏制帽 (男性)

色：紺

製式：円形とし、前ひさし及びあごひもは、紺色とする。

あごひもの両端は、帽の両側にいて金色金属製消防章各 1 個で留める。

き章：銀色金属製消防章をモール製金色桜で抱擁する。



〔例 現物〕

(4) 夏制帽 (女性)

色：紺

製式：円形とし、ひさしの後は帽の腰まわりに引き上げる。

あごひもは丸ゴム (黒) とし、両端を帽の両側に留める。

き章：銀色金属製消防章をモール製金色桜で抱擁する。



〔例 現物〕

(5) 保安帽

色：白

製式：スターライト工業(株)製 PC-1 型

北川工業(株)製 PU2-HR3J-L1

ミドリ安全(株)製 SC-MPCFRA (KP付)

正面に消防章、周囲に反射テープ及び周章取付、「西はりま消防」を表示する。



〔例 現物〕

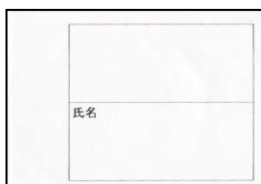
(6) アポロキャップ

ア 型式

丸ワイド型 前章 月桂樹ネイビー糸（品番ミズノ MC002）

イ 材料

- (ア) 表生地 フーパイ紡織 梅花メッシュ 92Z (M-18・ネイビー)  
(イ) 裏生地 #838（前裏を補強すること）、トリコットのり付き黒（裏を補強すること）  
(ウ) 底表生地 本体と共生地  
(エ) 底裏生地 本体と共生地  
(オ) 底芯 黒 ポリエチレン 2.5 mm厚 Y 芯 天地 30 mm以上  
(カ) テープ テترون 黒  
(キ) 穴かがり 同色の天穴 6 個 9 mm  
(ク) 刺繍裏隠し 刺繍をした後に裏の刺繍が見えないようにトリコット等で隠す。  
(ケ) アジャスター YKK製 プラスチック 黒  
(コ) 汗止 フィールドセンサー巾 4 cm（吸汗速乾素材） 黒  
中芯有り 裏 ポケットメッシュ黒  
(サ) 天釦 芯プラスチック 共生地で包む。  
(シ) 前立て #7509 ナイロン 100%  
(ス) 片布



- (セ) 刺繍文字 別記デザイン画参照

ウ 仕様

- (ア) レンゲ 6 枚上方に穴かがりを入れる。  
(イ) 丸ワイド型前身 1 枚とレンゲ 6 枚を縫い合わせ前立てを付ける。  
(ウ) 全ての縫目をテープで包む。  
(エ) 底は表・裏共に共生地、間にサンド生地で、底芯を包みミシンで 1 本ステッチを入れる。  
(オ) 後方に縦幅 1.5 cm のベルトを本体と共生地で作、アジャスターの一方を取り付け、一方を帽子本体に取り付ける。  
(カ) 天釦を天井部分に穴をあけ打ち込む。

エ サイズ表

(単位：cm)

S	M	L	L L
54～56	56～58	58～60	60～62

※上記以外のサイズでも対応可能

オ デザイン画



## 2 靴関係

### (1) 短靴 (男性用)

色：黒

製式：ミドリ安全 MG1310Nブラック静電



〔例 現物〕

### (2) 短靴 (女性用)

色：黒

製式：ミドリ安全 H-950L ブラック



〔例 現物〕

### (3) 半長靴

色：黒

製式：ミドリ安全 安全靴〔ラバーテック〕RT940

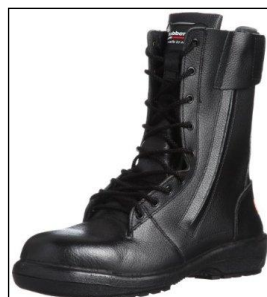


〔例 現物〕

### (4) 訓練靴

色：黒

製式：ミドリ安全 静電安全靴 RT731F消防静電Pー4



〔例 現物〕

## (5) 編み上げゴム長靴

### ア 概要

帝国繊維製ガードランナーとする。装着時は、靴ひもにより足首部分及び脛部分を締めつけられると同時にファスナーにより容易に着脱出来る構造とする。

### イ 長靴の条件

この長靴は、JIS T 8101(安全靴)の規格における総ゴム製の安全靴を基準とし、さらに消防活動に適した機能と強度を付加した性能を有するとともに、耐久性に優れ、傷、斑点、汚れ及びその他著しく外観や性能を損なうような欠点のないものとする。

### ウ 仕様

各構成品の材料は、表 1 による。

表 1

部 品 名		材 料
胴ゴム・甲ゴム		配合ゴム 厚さ：1.0mm 以上
表底	アウトソール	配合ゴム
	ミッドソール	合成配合発泡ゴム
先しん補強布		スフモス 116 本生地
先 し ん		JIS T 8101（安全靴）に基づく鋼製先しんとする。
裏 布		スフ ライトメヤス # 30×1200 本織り または同等品
中 底		リサイクルポリエステル（不織布） 厚さ 1.5mm 標準
踏抜き防止板		特殊スチールプレート 厚さ0.45±0.05mm
かかと部の 衝撃吸収材		ゼリー状の樹脂をビニールで覆い成形したものに、レザーボード（厚さ約 3 mm）を貼り合わせたもの。厚さ：9.5±1.0mm
中 敷		C A S S インソール(クロスアーチサポートシステム)不織布の全敷タイプ
突刺防止布		パラ系アラミト 繊維100% フェルト KE-201 突刺抵抗 147N {15Kgf} 以上 ※測定条件 突刺し抵抗：速度 500mm/min (ψ4.2mm 丸釘使用)
は と め		アルミニウム # 18 座付 黒天 または同等品
靴 ひ も		黒色ナイロン製 長さ160±0.5cm
ファスナー (サイズ :26cm)		合成樹脂製コイルファスナー 約10cmのつまみひも付き (長さ：26±0.5cm)
反射テープ		黄色
表 示 布		綿帆布11号 または同等品

## エ 寸法

靴のサイズは、JIS S 5037に規定するEEE（男子用）とし、表2による。

また、完成品の寸法は、表2及び表3のとおりとする。

表2

サイズ (cm)	24.0	24.5	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	27.5	28.0	29.0	30.0
後丈 (mm)	320	330			340						

※後丈の許容差は±5mmとする。

表3（サイズ 26.0cm標準）

（単位：mm）

足首回り	ふくらはぎ回り	履き口回り
310	350	370

※許容差は±10mmとする。

表中の数値は各部の周長の外寸法とし、測定位置は概要図1による。

また、他のサイズのものについては、表中の数値を基準として各サイズにより標準的な数値を増減するものとする。

## オ 構造

（ア）長靴は概要図1を標準とするほか、裏付で、爪先に鋼製先しんを装着し、圧迫及び衝撃に対し着用者の爪先を保護すると共に、靴底周辺部、くるぶし部、及び甲部に突刺防止用のフェルトを巻き込み、靴底には踏抜き防止板を入れたものとする。

（イ）爪先の甲部分の上部に補強用の先ゴムを貼り付け、先ゴム表面にローレットをかける。

（ウ）先しんの内側から後端部内側にかけては、布及び緩衝性のあるゴム等で内張りする。特に後端部の内側は、補強する。

（エ）胴ゴム外側横に切り込み（水除け付き）を入れ、ファスナーにより迅速な装着ができる構造とする。

（オ）胴ゴム前側に切り込み（水除け付き）を入れ、靴ひもにより、甲部分、脛部分及び足首部分を着用者に合わせ締め付けられる構造とする。

（カ）中底は、環境問題を考慮し、リサイクルポリエステルを利用した、保型性が良く、耐摩耗性、吸水拡散効果のある材料とし、かつ、ミッドソール(発泡ゴム)のクッション性、履き心地を妨げないものとする。

（キ）表底は、合成ゴムによるアウトソールとミッドソールで構成し、ミッドソールにはクッション性に優れた発泡ゴムを使用し、これを強度や耐火性のあるアウトソールで覆う直接加硫圧着式製法(V式)による一体成形の二層構造で、概要図2によるものとし、接地部は表底は滑り止め効果のある形状とする。

（ク）踏み込んだ時並びに階段及びはしごの昇降時に表底にある山が、変形を起こ

しにくいものとする。

- (ケ) 一体成形の二層構造から、ミッドソール(発泡ゴム)の断熱効果により消火活動時等において、接地面(床面)の熱を足裏に伝えにくい構造とする。
- (コ) 踏抜き防止板は、足裏をほとんどカバーすることにより、着用者の釘等による踏抜き事故から足を保護するものであり、さらにアウトソールとミッドソールの中間に一体成形(装着)することにより、発泡ゴムのクッション性・履き心地を損なわない構造とする。
- (サ) かかと部に衝撃吸収材を用いることにより、歩行、走行、飛び降り等に伴い足にかかる衝撃エネルギーを吸収し、着用者の足を保護するものであること
- (シ) 中敷は、不織布の全敷タイプ(CASSインソール)とし、クッション性、吸湿性、放湿性があり、踏まず部の中骨にクロスアーチサポートを施し、着用者の疲労を軽減する履き心地の良いものとする。
- (ス) 色は全体を黒色とし、先ゴム、筒口テープ及び靴底と胴部分の接合部分を黄色とする。
- (セ) 背部に先ゴム部分等と同系色(黄色)の反射テープを取り付ける。

#### カ 性能

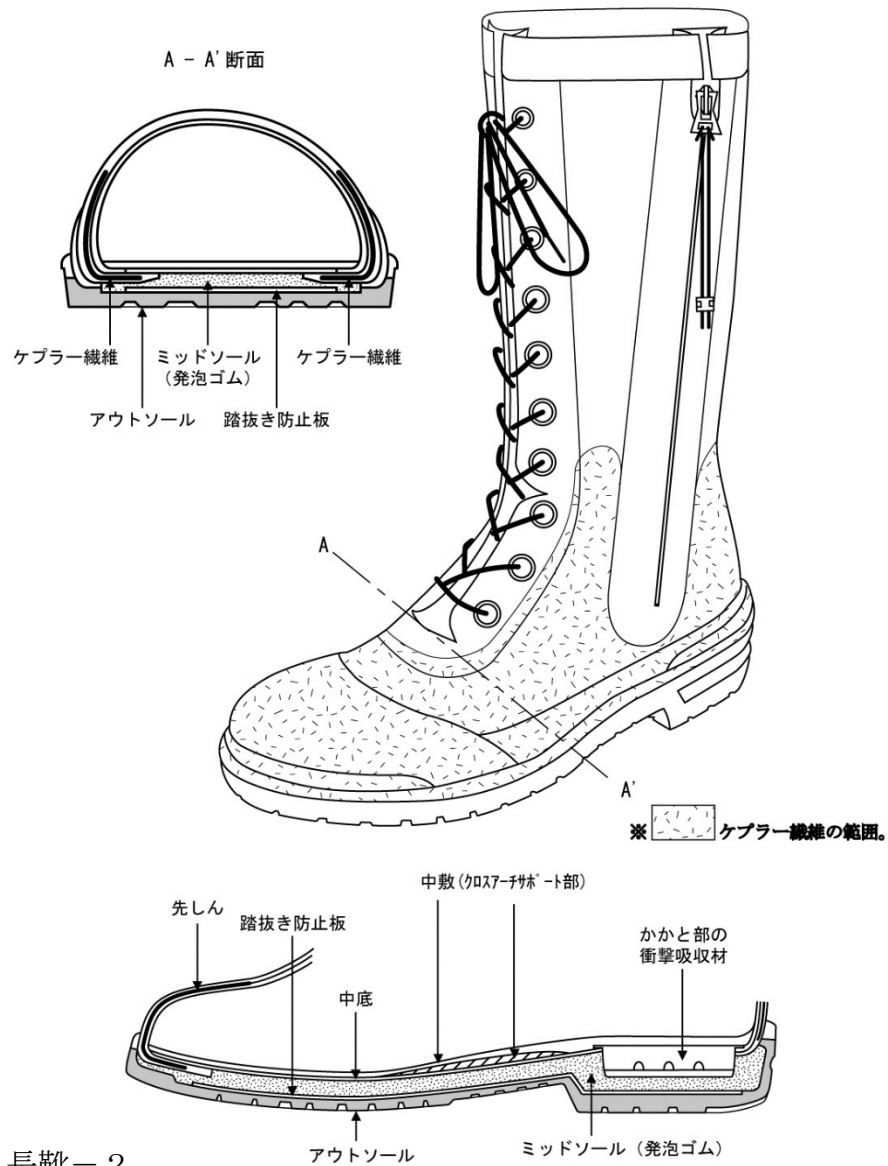
靴の性能はJIS-T-8101要求項目に合格するものとし、下記表4に適合するものとする。

表4

耐衝撃性 (Sタイプ)	70J ( 7.1kgf / m )以上
耐圧迫性 (Sタイプ)	10KN ( 1.020kgf )以上
表底剥離抵抗	300N ( 30.6kgf )以上
耐踏み抜き性	1100N ( 112.2kgf )以上
踵部衝撃エネルギー吸収性	20J ( 2.0kgf / m )以上
漏れ防止性	8Kpa / 3秒以上
熱伝導性	10kg 荷重 200℃ × 10 分、中敷き表面 40℃以下

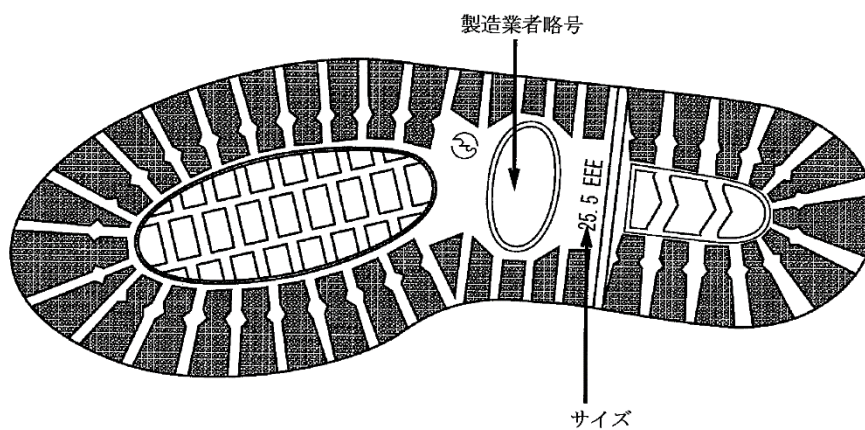


【概要図】長靴－ 1



【概要図】長靴－ 2

表底意匠



### 3 手袋関係

#### (1) 革手袋

製式：ユアサグローブ製 C340W（牛革）



[例 現物]

#### (2) ケブラー手袋

##### ア 概要

この防火手袋は、原則として ISO 規格 (ISO11999-4 消防隊員用個人防護装備) の「防火手袋」に準拠したものであること。

##### イ 品番

ISF-KC294NV

##### ウ 構造

- (ア) 甲側、平側のアラミド繊維には耐切創性・耐炎性を持たすこと。
  - (イ) 装着時にねじれ等が生じないものであること。
  - (ウ) 通常の使用で生地及び縫い目に、とびやほつれが生じないものであること。
  - (エ) アラミド外層と防水層の間に水が溜まることを防ぎ、また、水が溜まることで生じる寒さ軽減のため、中層の透湿防水フィルム全面を外層アラミド繊維に圧着で接着させ、外層と防水層を一体化させること。
  - (オ) 脱着時に内層が飛び出さないように、内層と中層防水層をつなぎ合わせる
- こと。
- (カ) 水濡れまたは洗濯 (5 回以上) しても、硬くならない、縮まない牛革を補強材に使用すること。

##### エ 縫製条件

- (ア) 針数は 25mm 間に 8 針以上 12 針までとする。
- (イ) 縫い代は、1.5～2.5mm の範囲とする。
- (ウ) 縫い始め、縫い終わりは返し縫いをし、完全に留めたものであること。

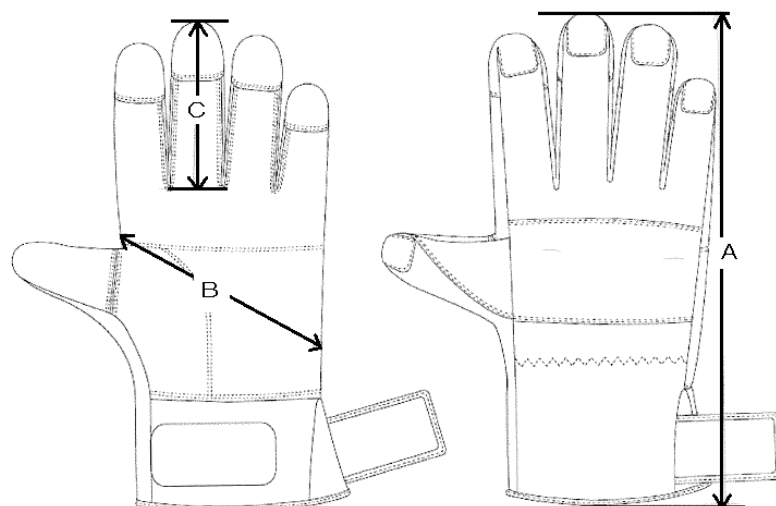
##### オ 縫製方法

- (ア) 甲側補強部分は、二本ステッチで縫うこと。
- (イ) 平側補強及び指の側面（開閉マチ）は立体的になるように縫うこと。
- (ウ) 全ての指の指先にロールアップ縫製をすること。
- (エ) ガンカット縫製であること。

# カ 素材・規格

部品名	材料及び規格	色相
本体外層（甲側） 甲補強・袖口ベル	アラミド繊維交編ニット（ダブルニット）	紺色
本体外層（平側）		黄色
中層	透湿防水フィルム	－
内層	綿ニット	白系
平補強及び指先	牛セラミック入りレザー0.7mm～0.9mm（国産なめし革使用、	茶色
甲絞り	帯ゴム（幅 14mm）	指定無
面ファスナー （袖口開閉止め）	ベルト側：フックテープ	黒色
	本体受側：ループテープ	
縁取りテープ	表面：ポリウレタン 100% 基布：ナイロン 100%	黒色
縫製糸	本体：アラミドスパン糸（#30）	黄色
	面ファスナー、手首絞り、縁取りテープ：ポリエステル糸	同色

## キ 形状



## ク 寸法

（単位：mm）

	A	B	C
SS	248	243	93
S	258	253	97
M	269	264	100
L	280	275	105
LL	291	286	109
3L	303	297	113

誤差± 5 %

#### 4 その他の物品

##### (1) 制服バンド (冬)

色：黒

地質：合成皮革

製式：前金具の中央に消防章をつける。

止金はバックル型とする。

##### (2) 制服バンド (夏)

色：紺

地質：ナイロンバンド (32 mm)

製式：前金具の中央に消防章をつける。

止金はローラー型とする。

##### (3) 活動服バンド

色：紺

地質：レンジャーバンド (48 mm・2 穴)

製式：止金はピン型とする。

##### (4) 救助服バンド

色：オレンジ

地質：レンジャーバンド (48 mm・2 穴)

製式：止金はピン型とする。

##### (5) 救急服バンド

色：白

地質：レンジャーバンド (40 mm・2 穴)

製式：止金はピン型とする。〔例 現物〕



(1) 制服バンド (冬)



(2) 制服バンド (夏)



(3) 活動服バンド【写真 左】



(5) 救急服バンド【写真 左】

(4) 救助服バンド【写真 右】

(6) ネクタイ

色：紺（金（消防記章入り）・オレンジストライプ入り）

地質：ポリエステル

通常タイプ・・・①

ワンタッチ式・・・②



〔例 現物〕 ①



②

(7) ワッペン

制服用（シリコンエンブレム）・・・①

救命士用（フェルトエンブレム）・・・②



〔例 現物〕 ①



②

(8) 白手袋（式典用）

色：白

(9) 階級章

ア) 樹脂製（裏面：マジック）

イ) 布製（裏面：マジック）



〔例 現物〕

(10) ヘッドライト

製式：ジェントス社製 HEAD WARS 【HLP-2501】

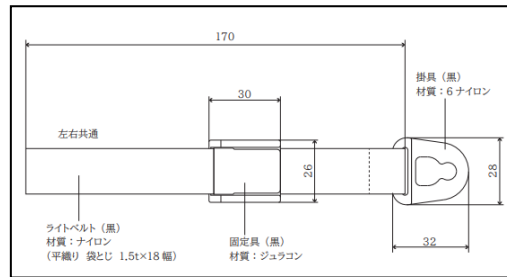


〔例 現物〕

(11) アタッチメントバンド

製式：北川工業製 FDX 2 防火帽ヘッドライト用ベルト

〔概要図〕



(12) ゴーグル

製式：山本光学製 YG-6000YCP (スプリングバンド)

保護ゴーグル (ヘルメット専用タイプ)



〔例 現物〕

(13) 墜落制止用器具

ア 概要

この墜落制止用器具は、原則として厚生労働省「墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン」に準拠したものであること。

イ 品番

藤井電工株式会社 SAF-OT521(ワンタッチバックル・カラビナ付)

仕 様 書

消防吏員雨衣

西はりま消防組合

## 1 品名・型番

スパーダストレッチレイン #21199

## 2 型式

総裏メッシュ上下式、フード付、収納袋付、全縫目に防水テープ圧着。使用生地はストレッチ性を有し、立体縫製とすること。

### (1) 上衣

ラグラン袖、裾丸ゴム調整機能付、脇部立体裁断、背中ベンチレーション身頃・袖に反射テープ付、フード着脱式、肩章付、袖先・身頃裾はネイビー配色生地使用、指定のプリント入り

### (2) ズボン

反射テープ付、ウエストゴム入、臀部無縫製、裾はネイビー配色生地使用。裾口ベルクロ調節機能付

### (3) フード

パノラマワイドフード、反射テープ付、透明バイザー付

## 3 証明書の提出

落札業者は契約時に使用する表生地と配色生地の品質を証する為、「ストレッチ性」「耐水度」「透湿度」が記載している(財)日本化学繊維検査協会の証明書(コピー可)を提出すること。

## 4 生地規格

表生地：蛍光オレンジ(指定色)

配色生地：ネイビー(指定色)

区分	規格	試験方法
組織	平織	
混紡率	ポリエステル 100%	
番手	縦 100dtex	
	横 100dtex	
密度(2.54cm間)	縦 110本	
	横 90本	
耐水度	15000	J I S L 1 0 9 2 B法
透湿度	15000	J I S L 1 0 9 9 B-1法 (g/m <sup>2</sup> /24h)
はっ水度	555/333	J I S L 1 0 9 2 スプレー試験



## 5 資材

### (1) 上衣

資材	規格・サイズ	使用箇所
表地	蛍光オレンジ（指定色） ポリエステル 100% TPUラミネート加工	左右前身頃・後ヨーク・後下身頃・ 衿・袖
配色表地	ネイビー（指定色） ポリエステル 100% TPUラミネート加工	左右袖口側・左右前身頃裾・後下身 頃裾・左右腰ポケット
裏地	白 ポリエステル 100% メッシュ	左右前身頃・左右後身頃・衿・袖・ 前立脇布兼袖下
ドット釦	プラスチック	（メス）フード裾内側タブ布・後ヨ ーク・肩章
		（オス）フード着脱用持出・肩・後 下身頃
面ファスナー	ナイロン	（メス）左前立内側・フードマチ 布・袖口 フード左先 （オス）右前立・フード後タブ・袖 口タブ布 フード右先
ファスナー	5号コイルオープン	本体前あき
ゴム	平ゴム 25mm 巾	袖口
	丸ゴム φ 3mm	裾
反射テープ	ガラスビーズ再帰反射テープ	前後左右身頃・左右袖
防水テープ		縫目の裏面に熱圧着
片布		身頃裏
品質表示		裏地身頃脇
ブランドネーム		衿付け中央
サイズネーム		衿付け中央

## (2) ズボン

資材	規格・サイズ	使用箇所
表地	蛍光オレンジ（指定色） ポリエステル 100% TPUラミネート加工	左右前パンツ・後股上・左右後下
配色表地	ネイビー（指定色） ポリエステル 100% TPUラミネート加工	左右前後パンツ裾・左右裾マチ布・左右裾 タブ 裾見返し
裏地	ポリエステル 100% メッシュ	左右前パンツ・左右後パンツ
面ファスナー	ナイロン	（メス）後パンツ裾 （オス）左右裾タブ布
ゴム	平ゴム 25mm 巾	ウエスト
反射テープ	シルバー再起反射テープ	左右裾
防水テープ		縫目の裏面に熱圧着
片布		ウエスト後裏側
品質表示		ウエスト後裏側
サイズネーム		ウエスト後裏側

## 6 縫製条件

### (1) 針 数（3 cm 間に表面に現れた糸数）

地縫い 11～13 針

飾り縫い 11～13 針

### (2) 裁 断

裁断は、型紙通り正確に行い、布目を正しく合わせること。

### (3) 縫 製

縫い飛び、縫いはずれの無いようにする。

糸調子、縫い目が優良で縫い曲がりのないようにする。

縫い始め、縫い終わりの返し針を完全に行なうこと。

仕上げにあたっては織キズや汚れのあるものは取り除き、糸くずを取り、丁寧に仕上げること。

## 7 縫製

(1) 上衣

衿	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 衿巾中央 90mm とする。</li><li>・ 不織芯を裏衿側に貼り、地縫い折り返しステッチを施す。</li><li>・ 表衿側にフード着脱用持出付とする。</li></ul>
前身頃	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 左右ウエスト部分で切替えし、下部は配色表地とする。</li><li>・ 左右切替えし部に雨蓋をはさみ縫いし、貼りポケットを縫付ける。</li><li>・ 50mm 反射テープを縫付ける。(2 本)</li><li>・ 前立は比翼式の三重構造で水の侵入を防ぐ仕様であることとし、面ファスナー止めとする。</li></ul>
後身頃	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 前身頃同様に切替えし、下部は配色生地とする。</li><li>・ 背ヨーク部はベンチレーション仕様とし、ドット釦止とする。</li><li>・ 50mm 反射テープを縫付ける。(2 本)</li><li>・ 背ヨーク中央に別紙指定のプリントを施す</li></ul>
脇身頃	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 裾から袖口までハギを入れ、腕の活動域を広げる構造とする。</li></ul>
袖	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ラグラン袖とし、下部は配色生地とする。</li><li>・ 50mm 反射テープを 1 周縫付ける。</li><li>・ 袖口はゴム式絞りとし、タブを付け、面ファスナーで止める。</li></ul>
ポケット	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 左右腰に幅 18 c m、深さ 16.5 c m のポケットを設ける。</li><li>・ 雨蓋付とし、面ファスナー止めとする。</li></ul>
肩章	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 肩章は剣型とする。</li><li>・ 肩章は袖側に縫い付け、剣先はドット釦にて止める。</li></ul>

(2) ズボン

ウエスト	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 平ゴム入りとし、スピンドル紐で調節可能な仕様とする。</li></ul>
裾	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 50mm の反射テープ 2 本を一周巻きつける。</li><li>・ 下部反射テープより裾側は配色表地とする。</li><li>・ 裾口はマチを設け履口を広くし面ファスナーで絞れる仕様とする。</li><li>・ 膝にダーツを設け曲げ伸ばししやすい構造とする。</li></ul>
後身頃	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 臀部は無縫製加工とし耐久性の高い形状とする。</li></ul>

(3) フード

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ヘルメットをかぶれる大型のものとする。</li><li>・ 持出付のドット釦脱着式とする。</li><li>・ 左右の視界を妨げないよう透明バイザーはワイド型とする。</li><li>・ 上部に反射テープを付ける。</li></ul>
--	---

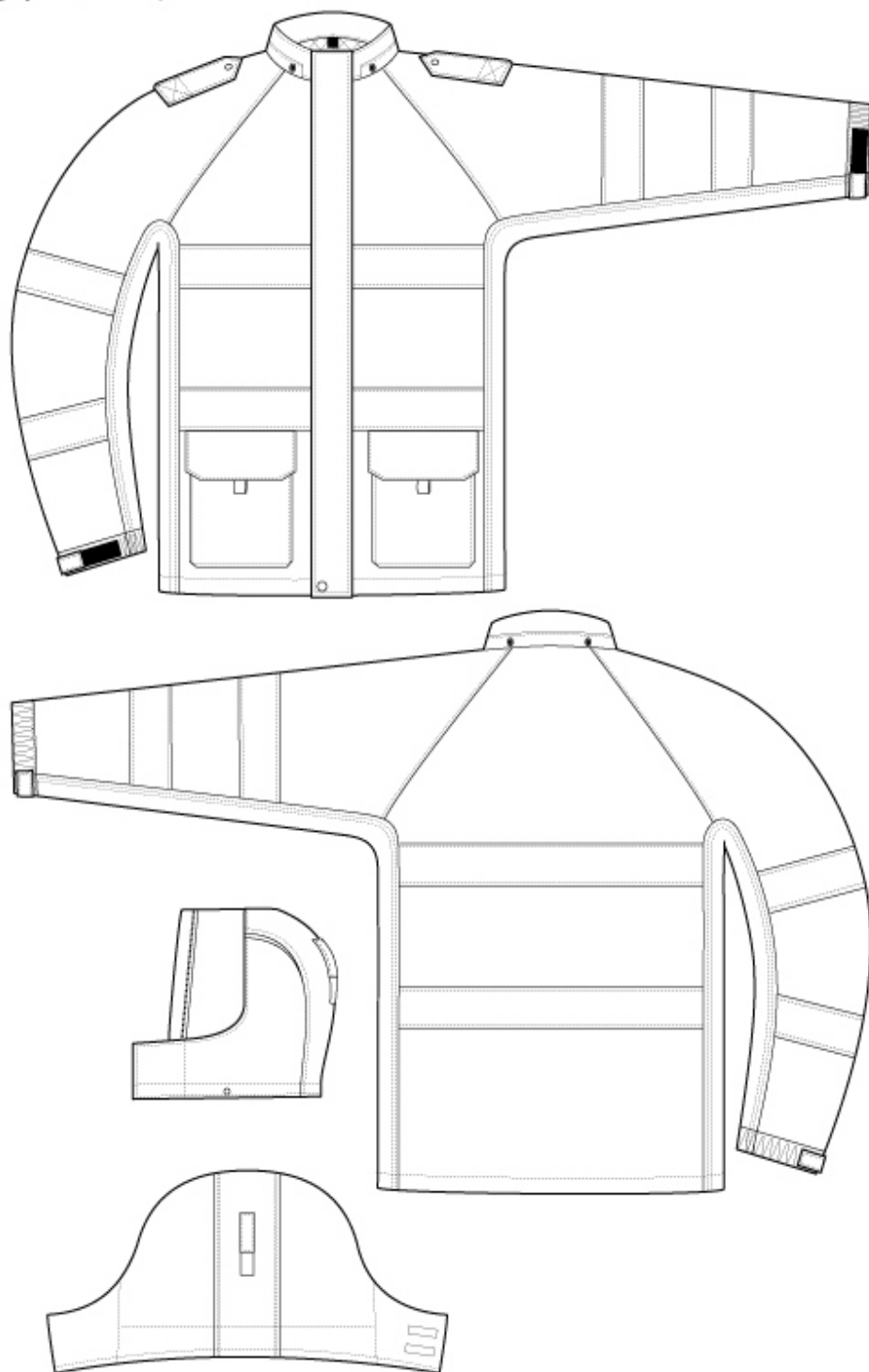
(4) 収納袋

- ・筒形でストッパー仕様とする。

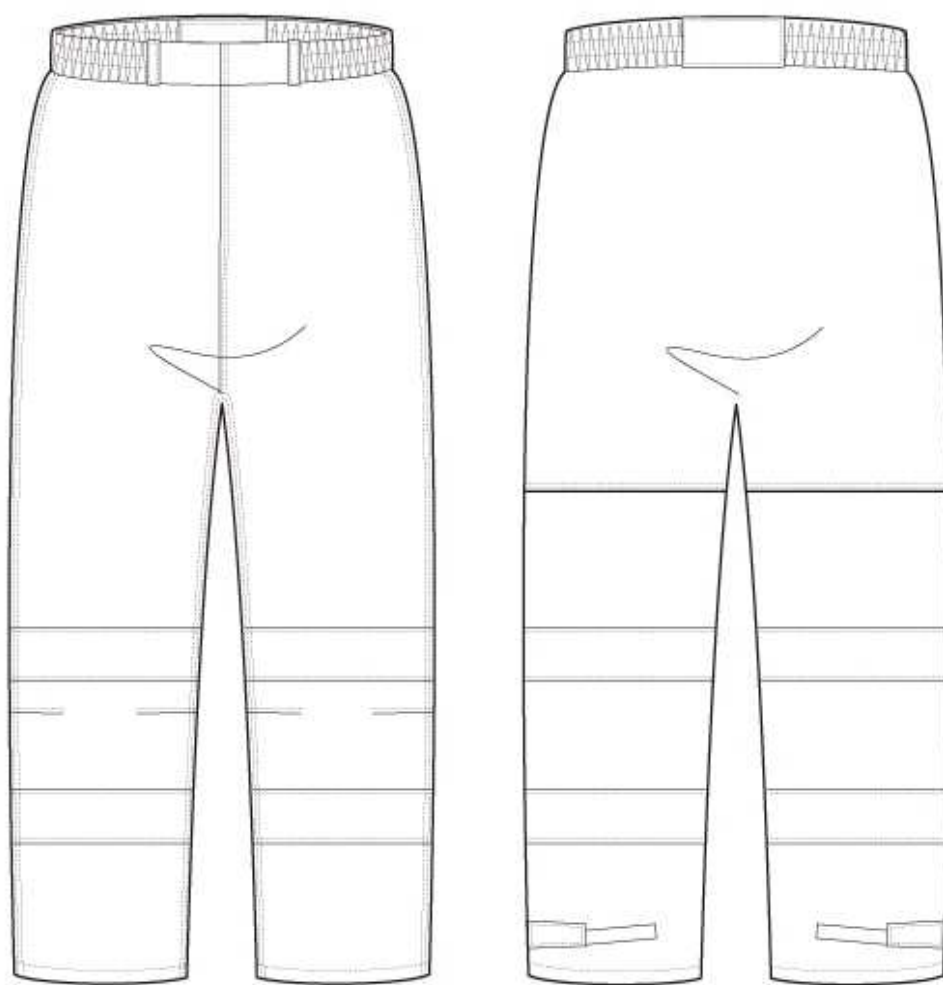
8 プリント

バックプリントは、「西はりま消防本部／HYOGO」を二段にて、反射素材で入れる。デザイン詳細については、事前に西はりま消防本部の承認を得ること。

上衣・フード



## ズボン



サイズ									
サイズ	適応身長	適応胸囲	適応胴囲	上衣 仕上がり寸法			ズボン 仕上がり寸法		
				胸囲	衿丈	着丈	腰囲（伸）	腰囲（縮）	股下
SS	145～155	70～76	60～66	112	78	69	92	66	67
S	155～160	76～84	66～74	116	80	72	96	70	69
M	160～165	84～92	72～80	120	83	75	102	76	72
L	165～170	90～98	78～88	124	86	78	108	82	75
LL	170～175	96～104	86～96	128	89	81	114	88	79
3L	175～180	102～110	94～104	132	92	84	122	96	80
4L	180～185	115～125	105～115	136	95	87	130	104	81
5L	180～185	120～130	110～120	140	97	90	138	112	83
7L	185～195	125～135	115～125	146	100	90	144	118	83
10L	195～205	135～145	125～135	156	100	93	152	124	84
15L	200～210	140～150	130～140	170	100	93	162	128	84
20L	200～215	150～160	140～150	180	102	96	170	132	84
30L	180～185	160～170	150～160	190	95	90	180	142	80
40L	180～185	170～180	160～170	200	95	90	190	152	80
50L	180～185	180～190	170～180	210	95	90	200	162	80
								単位：cm	

# 仕 様 書

## 防寒衣

エミユファイター®  
ウインドストッパーブルゾン  
A-2013

西はりま消防組合



この仕様書は、西はりま消防本部（以下「当本部」という。）が採用する消防吏員用ブルゾンについて規定する。

このブルゾンは、インナー着脱可能な構造とし、アウターのみ使用時、ウインドストッパーの機能を有するものとする。

品 名：エミュファイター® ウインドストッパーブルゾン A-2013

## 1 使用材料

### （１）生地一般

ア 原糸は糸ムラ、番手ムラ、織ムラなど無い良質なものを使用するものとする。

イ 織り上がりは均整で、織キズ、糸節、汚れなど欠点の無いものを使用するものとする。

### （２）生地規格

ア アウター（表生地）

項 目	規 格	
品 名	ウインドストッパー®ファブリクス	
構 造	多孔質 P T F E を基材とするフィルムにポリエステル布をラミネート加工した 2 層構造	
混 用 率	ポリエステル 100%	JIS L 1030 - 2
織 度	90±10dtex	JIS L 1096
組 織	平織	JIS L 1096
密 度	タテ>400／ヨコ>350（本／10cm）	JIS L 1096
目 付	110±20g／㎡	JIS L 1096
寸 法 変 化	±3%以内	JIS L 1096 D 法
引 張 強 さ	タテ 600／ヨコ 300（N／5cm）	JIS L 1096 ラベ ル ストリッ プ 法
引 裂 強 さ	タテ 15／ヨコ 15（N）	JIS L 1096 シン グ ル ダ ン グ 法
耐水度（初期）	>300（kPa）	JIS L 1092 高水圧法
撥水度（初期）	>4	JIS L 1092
透 湿 度	>800（g／㎡・h）	JIS L 1099 B - 2 法
通 気 度	<0.3（㎤／㎤・sec）	JIS L 1096 フラジール法
色 相	ブラック	

イ インナー

項 目	規 格
生 地	ポリエステル 100%
組 織	トリコット
中 綿	ポリエステル 100%（ソロテックス®×エアロトップ®）
中 綿 目 付	80g±10%／㎤

(3) 補助材料

	規 格	色 相	使用箇所
ファスナー	YKK 製 5CN T8 OR (止水ファスナー)	オレンジ	前立
〃	YKK 製 5CN F	黒	中衣止め

2 形状

ブルゾン型とし、脇ポケット2個、左腕部にペン差し付ポケット1個を取り付けること。

3 縫製

【アウター】

(1) 衿

衿幅は中央で約9cm、衿先9.5cmで飾りステッチ仕上げとする(台衿を含む)。

(2) 脇ポケット

表生地に芯入りの雨蓋付切りポケットとし、押しホック1箇所止めとする。  
雨蓋裏側はオレンジ配色とすること。

(3) 前身頃

両前中央に止水ファスナーを衿上部まで挟み縫いする。  
止水ファスナー色はオレンジとすること。

(4) 後身頃

後身頃は1枚ハギとする。

(5) 袖

袖口は約6cmのリブ素材とする。左袖には、横8cm×縦14.5cmの貼りポケットを縫い付け、左横側をファスナーにより開閉出来る構造とする。貼りポケットの上にペン差し用として横約6cm×縦約13cmの共生地を重ね縫いし、中央にステッチをかけること。

(6) 肩章

巾は約5cmとし、端を袖つけの縫い目に縫い込む。  
先端は釦止めとする。

(7) 裾まわり

表生地で中心部より約6cmのところまで左右表生地を使用し、それ以外は約6cmのリブ素材による絞り構造とする。

(8) 片布

氏名片布を取り付ける。

(9) その他

インナー着脱用として、前合せ部にファスナー、衿付近にループを縫い付けること。

(10) 背文字

背文字「西はりま消防本部 / H Y O G O」を二段にて入れること。  
デザイン詳細については事前に当本部の承認を得ること。

【インナー】

(1) 形状

袖付とし、中綿には「ソロテックス®」を使用する。

(2) 片布

氏名片布を取り付ける。

(3) その他

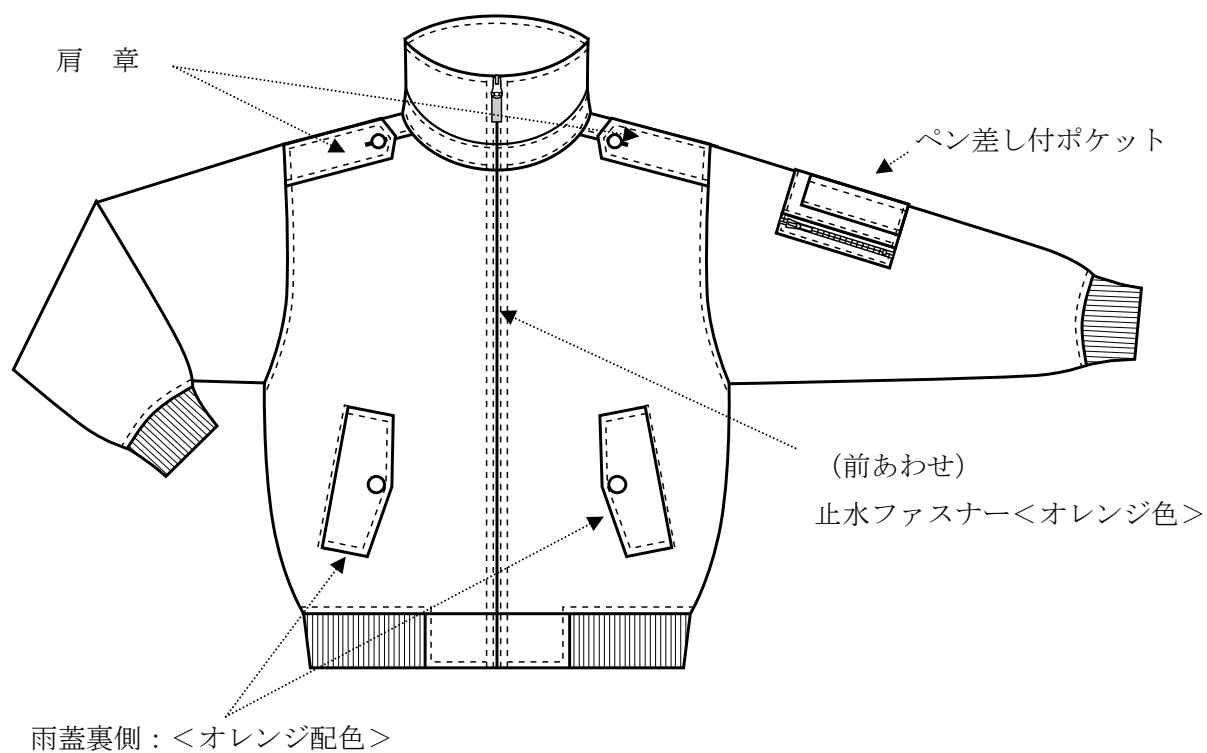
アウター着脱用のファスナー及びドット釦を設けること。

4 寸法

(単位：cm)

	着 丈	肩 幅	袖 丈	胸 囲
S	62	47	56	114
M	64	51	58	122
L	66	53	60	130
L L	68	55	62	138
L L L	70	57	64	146

【概要図】



# 仕 様 書

## 防火衣（上下）

西はりま消防組合

## 第1章 総 則

### 1 目的

この仕様書は、西はりま消防組合が（以下「当組合」という。）購入する防火衣について必要な事項を定める。

### 2 概要

この防火衣は、国際標準規格ISO11999-3（タイプ1）及び「消防隊員用個人防火装備に係るガイドライン」に準拠するものであること。

### 3 防火衣等の条件

防火衣に使用する材料、付属品はこの仕様書に準じ、仕上りが優美な製品であり、縮み、傷、汚れその他外観を損なうような欠点のないものとする。

### 4 保険項目特記事項

上記当組合該当防火衣について、要修理箇所が発生（損耗を除く）した場合、受注者は、その依頼する防火衣メーカーへ、任意に選定する損害保険会社と連携して、1件最大5万円までの修理対応をする事。また、その期間設定は納品後5年間とする。但し、全損の場合は特記適用外とする。

### 5 その他

受注者は当組合担当課と十分協議し、その指示に従うこと。

## 第2章 仕 様

### 1 構造

- (1) この防火衣は、外衣と中衣からなる多層構造で、上衣とサスペンダー付下衣で構成された上下式とする。
- (2) この防火衣は、立体構造の裁断を行い、消防活動に適した機能性と強度を有するものとする。
- (3) 防火衣を着装した状態で、上衣の衿からズボンの裾までの間において、外衣生地から裏地まで貫通する箇所がない構造とする。

### 2 型式

インスパイヤー3DP（帝国繊維株式会社製）

### 3 生地材料

#### (1) 表生地

品番 118240

混率 メタ系アラミド49% パラ系アラミド50% 制電性繊維1%

色相 紺 レッドオレンジ

#### (2) 中衣生地（上衣/下衣 透湿防水層）

品 番：MAMORU

混 率：メタ系アラミド95% パラ系アラミド5% 透湿防水フィルム(PTFE 製)  
加工

透湿度：700g/m<sup>2</sup>以上

#### (3) 中衣生地（上衣 遮熱層兼裏地）

品 番：NGN-3020

混 率：メタ系アラミド95% パラ系アラミド5%

#### (4) 中衣生地（下衣 遮熱層兼裏地）

品 番：NGK-9292

混 率：メタ系アラミド90% パラ系アラミド10%

#### 4 補助材料

部品名	規格等	用途
ゴム補強布	パラ系アラミド100% ゴム引布	上衣/袖口 下衣/膝、裾口
保護パッド	パラ系アラミド100% フェルト（不織布）	上衣/肩 下衣/膝
メッシュ	ポリエステル100%	上衣/冷却材用ポケット
リブ	アラミド100% ニット	上衣/袖口
反射テープ	オレンジXシルバー	各指定部位
ファスナー	YKK製	各開閉部位
面ファスナー	YKK製または同等品	各開閉部位
アイレット	YKK製または同等品	各ポケット底面
ドットボタン	YKK製または同等品	各開閉部位
平カン	YKK製または同等品 38mm幅	下衣/ウエストベルト
テープ	ポリプロピレン100% 38mm幅	下衣/ウエストベルト
シームテープ	透湿防水フィルム（PTFE製）用	中衣透湿防水層縫目
サスペンダー	専用品	下衣

#### 5 縫製条件

##### （1）針数

3 cm間で地縫及び飾りステッチ11針以上とする。

##### （2）縫製

糸調子は上下共ツレ、タルミの無いようにし、返し針を完全にすること。縫い合わせ部等の裁ち目は、オーバーロック掛けが施してあること。

#### 6 縫製要領

##### （1）上衣

###### ア 衿

外衿及び内衿に表生地を使用し、首部を覆う立ち衿とする。

左右内側に横向きでマイクハンガーを取り付ける。

###### イ 前開き

ファスナー合わせとし、更に左身頃に前立てを付け、右身頃との面ファスナー止めとする。前立ては身頃から衿まで続けて縫い付ける形状とする。

###### ウ 袖

肩先に縫い目のない立体構造の形状とし、腕の運動を考慮した型紙とする。

袖口にはゴム補強布を縫い付ける。

###### エ マイクループ／無線アンテナループ

左右胸上部に2段で取り付ける。

###### オ 右胸ポケット

右胸部に2分割（2：1 外側：中心）雨蓋付き3方マチポケットを取り付け、内部には無線機ホルダーを取り付ける。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。ポケット下部には共生地ループを取り付ける。

###### カ 左胸ポケット

左胸部に2分割(2:1 外側:中心)雨蓋付き3方マチポケットを取り付け、内部には無線機ホルダーを取り付ける。ポケットは縦に長い形状とする。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。ポケット下部には共生地ループを取り付ける。

キ 腰ポケット

左右腰部に、雨蓋付き2方マチポケットを取り付け、雨蓋には縦に共生地ループを付ける。ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。

ク ペットボトルホルダー

左右脇下部に2段で共生地ループを取り付ける。

ケ ワッペン台

左右袖にワッペン(60×120mm)を付ける面ファスナーを取り付ける。

コ 反射テープ

各指定部位に二条縫いで縫い付ける。

サ 背ネーム

背中に当組合が指定した内容を表示することとする。(詳細は協議とする)

シ 中衣

透湿防水層と遮熱層兼裏地を別々に作成し、縫い合せた中衣とする。

前開き見返しのファスナー及び衿と袖口の面ファスナーで、外衣と脱着できる構造とする。袖口にはリブを付け、背中と脇の3ヵ所に冷却材用ポケット、肩部に保護パッドを縫い付ける。

防水性を考慮した型紙、仕様とし、透湿防水層の縫目にはシームテープを貼り付ける。裾部分にはファスナー開閉により、シームテープが確認可能な構造とする。

ス その他

背中ヨークはV型に切り替え、黄系統色のパイピングを施す。

前身丈を約75mm短くし、下衣に装着する墜落制止用器具の取扱いを容易にする。上衣全体の配色は概要図通りとする。

(2) 下衣

ア 前開き

ファスナー合わせとし、更に左身頃に前立てを付け、右身頃との面ファスナー止めとする。

イ 膝

立体構造の形状とし、膝の運動を考慮した型紙とする。

膝前部にはゴム補強布を縫い付ける。

ウ 裾口

裾口脇側はファスナー開閉とし、面ファスナー開閉のタブを縫い付け、裾口廻りを調節できる構造とする。裾口にはゴム補強布を縫い付ける。

エ 脇ポケット

左右脇部に、雨蓋付き3方マチポケットを取り付け、内部にループを付ける。

ポケット底部には水抜き用のアイレットを付け、雨蓋とは面ファスナー止めとする。左ポケットにはネームを入れる。

オ ウエストベルト

平カンとテープを使用し、腰の両側で確実に締め付けることができ、面ファスナーで固定できる構造とする。

カ ベルト通し

5ヵ所取付け、前部と脇部はドットボタン開閉とする。

キ カラビナループ



左右前部ベルト通し下辺りにカラビナを引っ掛けるループを取り付ける。

ク 反射テープ

指定部位に二条縫いで縫い付ける。

ケ サスペンダー

前腰部に2ヵ所、後腰部に2ヵ所のサスペンダー脱着ループを取り付け、脱着式の専用サスペンダーを付ける。

コ 中衣

透湿防水層と遮熱層兼裏地を別々に作成し、縫い合せた中衣とする。

腰見返しのファスナー及び前開きと裾口の面ファスナーで、外衣と脱着できる構造とし、膝部に保護パッドを縫い付ける。

防水性を考慮した型紙、仕様とし、透湿防水層の縫目にはシームテープを貼り付ける。

腰部分にはファスナー開閉により、シームテープが確認可能な構造とする。

サ その他

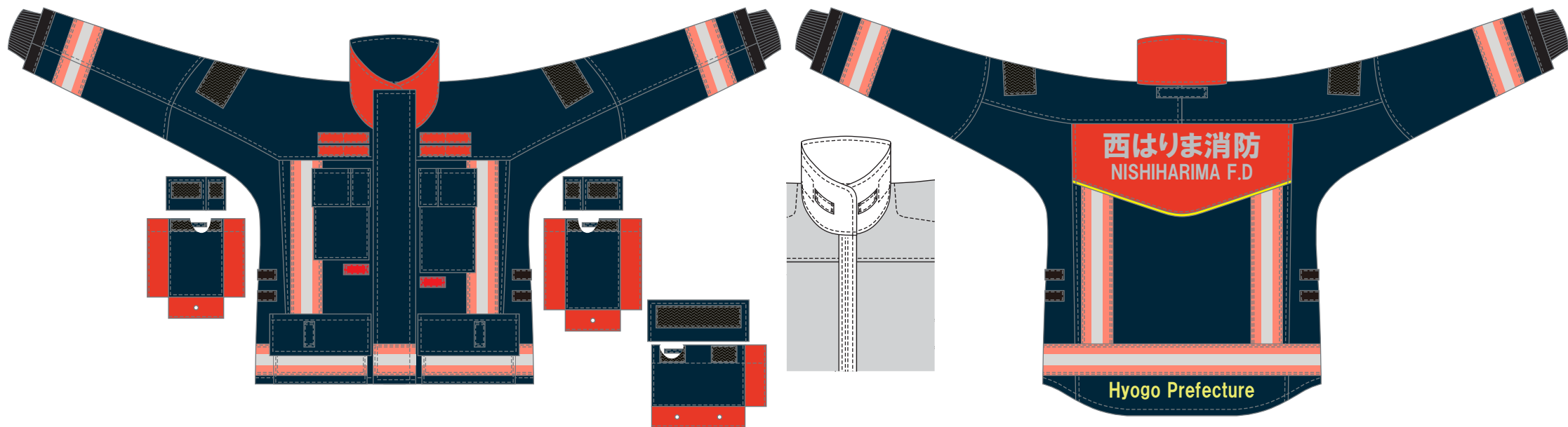
下衣全体の配色は概要図通りとする。

7 寸法表

部位 サイズ	上衣			下衣	
	着丈	衿丈	胸囲	腰囲	股下
S	68	77	109	80	67
M	71	80	115	88	70
L	74	83	121	96	73
LL	77	86	127	104	76
3L	80	89	133	112	79
4L	80	89	143	122	79
5L	80	89	153	132	79

出来上がり寸法(単位：cm) 許容差±2%

上衣の衿丈は±3cmピッチ、下衣の股下は±5cmピッチで調整可能





仕 様 書

防火帽・しころ

西はりま消防組合

## 1 防火帽

### (1) 概要

この防火帽は、原則として ISO 規格 (ISO11999-5 消防隊員用個人防護装備タイプ 1) の「ヘルメット」に準拠し、労働安全衛生法 (昭和 47 年 6 月 8 日法律第 57 号) 第 42 条の規定に基づく保護帽の規格 (昭和 50 年 9 月 8 日労働省告示第 66 号) 及び別表に示す仕様規格等に適合すること。

検定試験に合格し型式検定合格番号を習得していること。

### (2) 形状等

#### ア 帽体

##### (ア) 型式

FD-X (北川工業製)

##### (イ) 材質

FRP (ポリエステル樹脂強化プラスチック)

##### (ウ) 特性

高強度・耐熱・耐低温・耐食性・自己消火性・軽量

##### (エ) 形状

セミジェット型

##### (オ) 表面塗装

ガンメタリックウレタン表面塗装

##### (カ) 重量

420g 以下

#### イ 衝撃吸収ライナー

衝撃吸収性能を有する難燃性発泡ウレタン

#### ウ 着装部品

##### (ア) ヘッドバンド

ポリプロピレン樹脂製でサイズ調整可能なもの。

##### (イ) サイズ調整

黒色のフリーサイズで後下部のワンタッチダイヤル大型で  
サイズ調整を施し

手袋をしていても操作できるものとする。

##### (ウ) ハンモック

メッシュ式ハンモックで高さを自由にかえる、頭の深さ傾きが替え  
られるも  
のとする。

##### (エ) 汗止め

吸湿性汗止め使用、ワンタッチで取り外し洗えるようにする。

(オ) あごひも

アラミド繊維で色相は原液着色とする。

(カ) しころバンド

材質は、ポリプロピレン製でホックによってしころの取り外しが可能なもの。

(キ) シールド

ポリカーボネート（両面、ハードコート仕上げで曇り止めとする。）  
インジェクション成形製で球面形状とする。

(ク) 両サイドにライト用ストラップ止め（ナイロン製）を取り付ける。

若しくは当本部の希望するライトアタッチメントを配する。

### (3) 材質等

名称		防火帽
帽体		ガラス繊維を基材としたポリエステル樹脂による強化プラスチック製
衝撃吸収ライナー		難熱性を施した発泡ウレタン
着 装 体	ハンモック ヘッドバンド	ポリプロピレン成型品
	しころバンド	ポリプロピレン成型品
	ハンモック調整	ポリエステルまたはナイロン製とし、深さを調整できるようにする。
着装体固定リベット		防食性を有する金属製
あごひも		メタ系芳香族ポリアミド繊維とパラ系芳香族ポリアミド繊維の混紡糸平織り袋とじとする。メタ系芳香族ポリアミド繊維は、原色着色とする。
あごひも調整器具		ステンレス鋼または同等の強度及び防食性を有する金属製とし、形状は概要図のとおりとすること
顔面保護板		無色透明のポリカーボネイト成形（両面をハードコート・曇り止めを施したもの）シールドが引き出しやすいように折り返しがついている。 たて（帽体のひさしの下端からの有効長） 125mm 以上 よこ（周長） 230mm 以上 厚さ 2.5mm 以上

### (4) 規格等

名称	防火帽	
項目	規格等	試験方法
保護範囲	参照平面から 12.7 mm 上の全範囲	ISO11999-5 4.1.10
周辺視野	1 水平に 105 度以上の視野角度 2 参照平面から上方 7 度以上の視野角度 3 基礎平面から下方 45 度以上の視野角度	ISO11999-5 TYPE1 試験方法 EN13087-6:2012 4.11.11

熱伝達性 (放射熱暴露)		1 人頭模型の表面の温度上昇 $\leq 24^{\circ}\text{C}$ 2 帽体の素材の溶解、滴下なし 3 機能を損なうような膨張、変形、亀裂、穴あきがないこと	IS011999-5 TYPE1 METHOD B 試験方法:4.5.1.2 4.4.2.2
耐熱性		1 人頭模型に接触していない部分が試験後人頭模型に接触していないこと 2 剥離、溶融、滴下、発火しない 3 可動部分が機能すること 4 しころの収縮率 $\leq 5\%$	IS011999-5 TYPE1 試験方法:4.5.2.2 4.4.3.1
耐炎性	防火帽 (しころを除く)	1 帽体素材、顔面保護板の残炎、残じん時間 $\leq 2$ 秒 2 帽体表面の塗装の残炎、残じん時間 $\leq 5$ 秒 3 帽体及び顔面保護板に分離、滴下なし	IS011999-5 TYPE1 試験方法:4.5.3.1 4.4.4.1
衝撃吸収性		人頭模型に伝達される荷重 $\leq 15\text{KN}$	IS011999-5 TYPE1 試験方法:4.5.6.1 4.4.7.1
耐貫通性		ストライカと人頭模型に接触なし	IS011999-5 TYPE1 試験方法:4.5.9.1 4.4.10.1
耐側圧性		1 防火帽の横方向、又は縦方向の最大変形率 $\leq 40\text{ cm}$ 2 残留変形 $\leq 15\text{ mm}$	IS011999-5 TYPE1 試験方法:4.5.10 4.4.10.1
耐電气的特性		絶縁破壊の痕跡なし 漏電電流 $\leq 1.2\text{mA}$	IS011999-5 TYPE1 試験方法:EN13087-8:2000 5.2 4.5.15.1.1

## (5) 性能

この防火帽は、保護帽の規格(平成3年労働省告示第39号改正)の飛来、落下物及び墜落時による危険防止をするためのすべての条件を満足する性能を有するものである。

## (6) 構造

ア 堅牢かつ滑らかなる帽体及び強靱なる着装体及びあご紐、しころ止め等で構成されたもの。

イ 帽体には、傷、われ、ひび、汚れ等がなく、色相はガンメタリックのウレタン塗装とし、容易に剥離しないもの。

ウ しころ止めは、簡単につけるようホック(凸型)を取り付けたもの。

エ シールドは、帽体に内蔵されスムーズに上下し、最大に下ろした位置でロックができる構造とする。

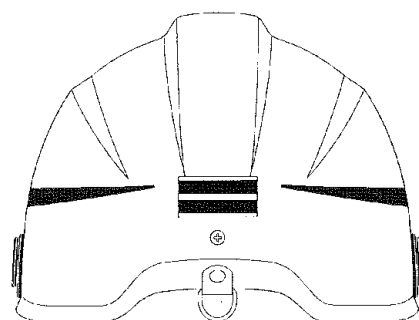
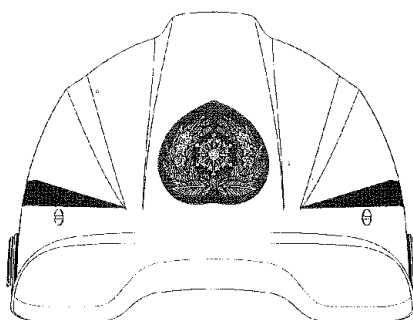
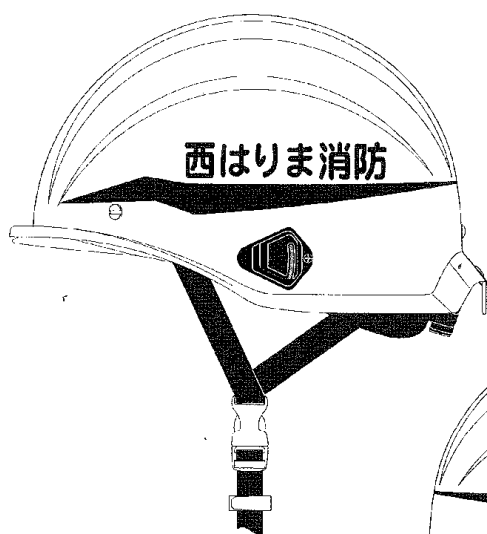
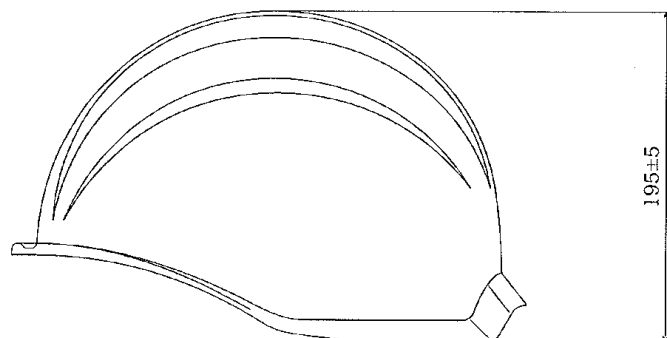
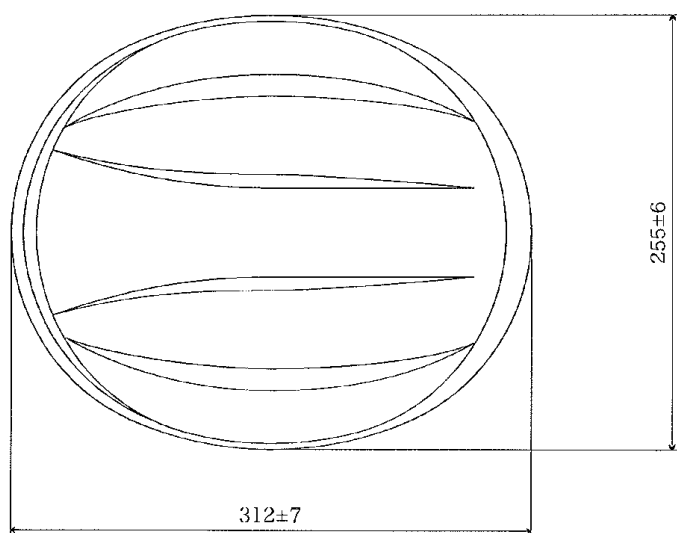
(7) 色、デザイン

デザインは別図のとおりとし、両側面に丸ゴシック体で「西はりま消防」と記入し、前部に消防章を表示すること。なお、記入文字の色等の詳細については別途協議により決定する。

概要図

寸 法

単位 mm

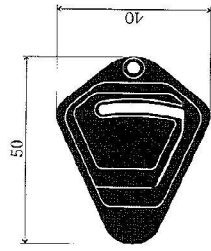




概要図

単位:mm

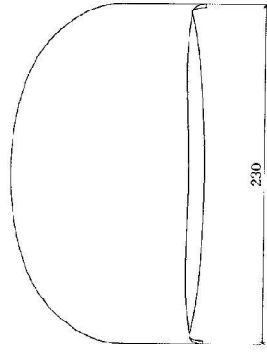
あごひもの形状



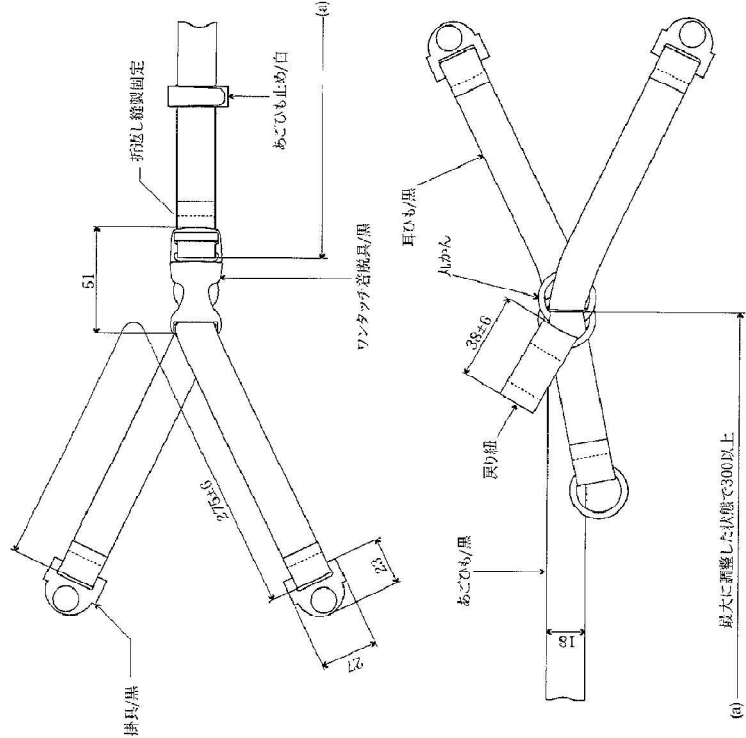
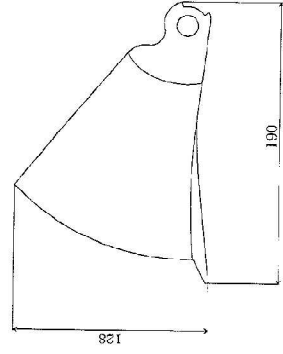
概要図

単位:mm

ベルト止め



シールド面



## 2 しころ

- (1) しころの表生地は、防火衣と共生地の NKF-7002 でネイビー色とする。
- (2) 顔面保護板を引き出し、その上からしころを合わせて状態で視野が充分に確保できること。
- (3) しころには、防火帽との着脱用ドット釦を取り付け、防火帽と着脱可能とすること。

### しころ概要図

寸法等は、当本部の指示による。

